

川崎市青少年科学館年報

第 37 号
2018 年度

ANNUAL REPORT OF THE
KAWASAKI MUNICIPAL SCIENCE MUSEUM

No.37
2018-2019

川崎市青少年科学館
(かわさき宙と緑の科学館)

目 次

はじめに	1
第1章 概要	
1 沿革	1
2 施設	2
(1) 施設概要	
(2) 各施設	
(3) 屋外展示	
3 運営組織及び職員	4
(1) 組織構成	
(2) 職員	
4 川崎市社会教育委員会議 青少年科学館専門部会	5
(1) 設置根拠	
(2) 活動内容	
第2章 平成30年度事業報告	
1 利用状況	6
2 市民団体等協働実績	6
3 展示事業	7
(1) 自然	7
① 常設展示	
② 企画展「かわさきの植物」	
(2) 天文	8
① プラネタリウム一般投影	
② 星空ゆうゆう散歩	9
③ ベビー&キッズアワー	
④ プラネタリウム学習投影	10
⑤ 天文関連展示	16
(3) 科学	16
① 科学企画展（パネル展示）	
4 教育普及事業	17
(1) 自然	17
① 自然観察会	
② 自然ワークショップ	
③ 生田緑地観察会	
④ バックヤードツアー	18
⑤ 小学生のためのバックヤードツアー	
⑥ 生きもの教室	19
⑦ 「川崎のいきもの」作成計画立案	
⑧ 「かわさき家庭と地域の日」子ども植物かんさつ教室	
⑨ 生物多様性出前授業（西菅小学校、南生田中学校）	
⑩ 地層観察	20
⑪ 林の観察	21
⑫ 総合的な学習の時間における学習支援	
⑬ ワークショップ「知ってる？知らない？セミを調べてみよう」	
⑭ 「多摩川の自然を学ぼう」	

(2) 天文	2 2
① 星を見る夕べ	
② かわさき星空ウォッチング	
③ 部分日食観察会	2 3
④ 天文サポーター研修会	
⑤ 星空教室	2 4
⑥ 天体観察講座	
⑦ プラネタリウムでのイベント	
⑧ 天文講演会	
⑨ アストロテラス公開	2 5
⑩ プラネタリウムワークショップ	
(3) 科学	2 5
① わくわく！科学実験教室	
② 実験工房	2 6
③ 子ども創意くふう教室	2 7
④ 出前科学実験教室	
⑤ ふしぎ実験室	2 9
⑥ 大人のための科学実験教室	
⑦ かわさきサイエンスチャレンジ「科学と遊ぼう！ワクワクドキドキ玉手箱」	3 0
⑧ サイエンスショー	
⑨ 科学サポーター研修会	
⑩ 科学で遊ぼう！親子実験教室	3 1
⑪ 子ども科学実験教室	
⑫ 夏休み理科教室	
⑬ 春休み理科教室	3 2
⑭ 出前教室	
⑮ ゆうゆう広場科学実験教室	
⑯ 「かわさき家庭と地域の日」理科教室	3 3
⑰ 中学生のための理科教室	
⑱ 「ROBOLAB（ロボラボ）プログラミング教室	3 4
⑲ 春休み直前科学実験教室	
⑳ 「ワクワクドキドキ玉手箱」の活用	
(4) 出版事業	3 5
川崎市青少年科学館紀要 第30号	
(5) その他	3 5
新聞記事を含む普及的著作	
5 調査研究事業	3 5
(1) 学芸員・職員等による調査研究	
1-1) 既存調査の継続と調査対象拡大の検討	
1-2) 川崎市域の星の見え方調査	3 6
1-3) 天体の観測	
1-4) 気象観測	
1-5) ワクワクドキドキ玉手箱の改良・新規開発	
(2) 外部研究者の受け入れ（のべ7名）	
(3) 生田緑地産ホトケドジョウ人工飼育・増殖研究（委託）	
(4) 市域における自然調査および生物標本作成・照合作業（委託）	

6	資料収集・保管事業	37
	(1) 自然関係収蔵資料の分類・整理（台帳化）	
	(2) G B I F 等国内外機関への自然史資料情報の提供作成	
	(3) 収蔵庫研究利用実績	
	(4) プラネタリウム番組アーカイブ化	38
	(5) 太陽表面観測データ整理	
	(6) 寄贈資料整理（天文）	
	(7) 所蔵図書および文献資料の整理	
	(8) 資料燻蒸	
	(9) 科学実験データ共有化	
	(10) 開発実験器具等の保管	
7	ネットワーク事業	38
	(1) 展示・企画	
	① 理研よこはまサイエンスカフェ（共催事業）	
	② 「プチロボで競走しよう」（共催事業	
	③ 「親子で楽しむミクロの世界」（共催事業）	39
	④ F I E L D M U S E U M	
	⑤ 菌類懇話会講演会	
	⑥ ミューザ川崎シンフォニーホール「ポップリ♪サロンコンサート」	
	(2) 調査研究・収集保存	39
	① 川崎市内の生物調査	
	② 当館収蔵の標本（自然史資料）目録作成に当たっての支援要請	40
	③ 「神奈川県植物誌2018」刊行への協力支援	
	④ 立教大学理学部共通教育推進室「生田緑地におけるアリ相調査」への協力支援	
	⑤ 川崎市環境局「かわさき生き物マップ」	
	(3) 学習支援	40
	① 職場体験・職業インタビュー	
	② 中学校連合文化祭開催への協力	41
	③ 教員研修会	
	④ 教職員社会体験研修	42
	⑤ 学芸員実習	
	⑥ 川崎市小学校理科優秀作品展	
	⑦ 川崎市中学校理科優秀作品展	
	⑧ 「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生絵画コンテスト	43
	(4) 地域振興・生田緑地内	43
	① 川崎市立多摩図書館との連携事業	
	② 多摩区民祭	
	③ 大学との共催事業の実施	44
	④ 生田緑地サマーミュージアム	
	⑤ 日本民家園との連携事業「七夕体験」「お月見デー」の実施	
	(5) 生田緑地内施設及び指定管理者との広報活動の推進、各施設の回遊性の向上	45
	① 夏休み生田緑地スタンプラリー	
	② 生田緑地関係者による連携・協力	
	(6) 博物館連携	

8	広報活動	4 6
	(1) ホームページアクセス数等	
	(2) 外部メディアにおける情報提供数	
9	他施設交流	4 6
第3章 平成31年度事業計画		
1	事業内容と予算	4 7
2	事業計画	4 7
	(1) 展示事業	
	(2) 教育普及事業	
	(3) 調査研究事業	
	(4) 収集保存事業	
	(5) ネットワーク事業	
	(6) 管理運営	
第4章 資料		
1	刊行物	5 3
2	利用案内	5 3
3	来館者アンケート	5 4
4	平成30年度事業評価	5 5

はじめに

川崎市青少年科学館は、生田緑地（179.3ha）に立地する、市内唯一の自然・科学系の登録博物館である。

平成 24 年 4 月 28 日に通称「かわさき宙と緑の科学館」としてリニューアルオープンし、最新鋭のプラネタリウム設備および一新された展示設備等を備えた自然学習棟、調査研究や資料収集等の設備を備えた研究管理棟から成っている。

館では、これらの設備や周囲の自然環境などを活用しながら、自然、天文、科学の 3 分野において、教育普及、調査研究、資料の収集保存等に取り組んでいる。



第 1 章 概要

1 沿革

年月日		沿革
昭和 44 (1969) 年	10月	(仮称) こども科学館構想
46 (1971) 年	8月15日	プラネタリウム館開館
	11月21日	D51 型蒸気機関車引渡式
47 (1972) 年	7月 1日	川崎市青少年科学館協議会設置
	7月21日	全国科学博物館協会・日本博物館協会・日本天文学会加入
48 (1973) 年	6月15日	神奈川県博物館協会加入
49 (1974) 年	4月27日	日本プラネタリウム協会加入
	7月 3日	青少年科学館本館基本構想答申
55 (1980) 年	2月	プラネタリウム機種更新 (GMII-16-T)
57 (1982) 年	2月27日	青少年科学館本館開館 天体観測室設置
	5月28日	博物館登録
58 (1983) 年	3月.20日	青少年科学館本館展示室開館
	4月 1日	第 1 次川崎市自然調査開始
63 (1988) 年	4月 1日	第 2 次川崎市自然調査開始
		第 3 次川崎市自然調査開始
平成 3 (1991) 年	4月 1日	施設の管理運営を(財)川崎市市民ミュージアムに委託
5 (1993) 年	4月 1日	(平成 11 年 4 月から(財)川崎市博物館振興財団に名称変更、平成 17 年 4 月から(財)川崎市生涯学習財団に統合)
7 (1995) 年	4月 1日	第 4 次川崎市自然調査開始
10 (1998) 年	3月31日	青少年科学館基本構想策定
11 (1999) 年	4月 1日	第 5 次川崎市自然調査開始
15 (2003) 年	4月 1日	第 6 次川崎市自然調査開始
		11月 1日
17 (2005) 年	3月31日	生田緑地整備基本計画策定 (環境局)
18 (2006) 年	4月 1日	施設の管理運営を(財)川崎市生涯学習財団から直営に移行
19 (2007) 年	4月 1日	第 7 次川崎市自然調査開始
20 (2008) 年	11月	青少年科学館改築基本計画策定
21 (2009) 年	3月	青少年科学館改築基本設計
22 (2010) 年	3月	青少年科学館改築実施設計
	8月	改築工事開始
23 (2011) 年	10月 1日	改築工事に伴い休館 (平成 24 年 4 月 27 日まで)
24 (2012) 年	1月	市民公募により決定した通称「かわさき宙(そら)と緑の科学館」、愛称「サイエンスプリン」、マスコットキャラクター「かわさきぷりん」の使用開始
	3月	青少年科学館運営基本計画策定、改築工事終了
	4月28日	リニューアルオープン、MEGASTAR-III FUSION 公開
25 (2013) 年	4月	指定管理者制度導入 (学芸部門は直営)

2 施設

(1) 施設概要

① 所在地

川崎市多摩区栢形7丁目1番地2

② 敷地面積

3854.40 m²

③ 建築

自然学習棟

建築年月日 平成24年3月22日

建築構造 鉄筋コンクリート造、一部鉄骨造3階建て

建築面積 1528.52 m²

研究管理棟

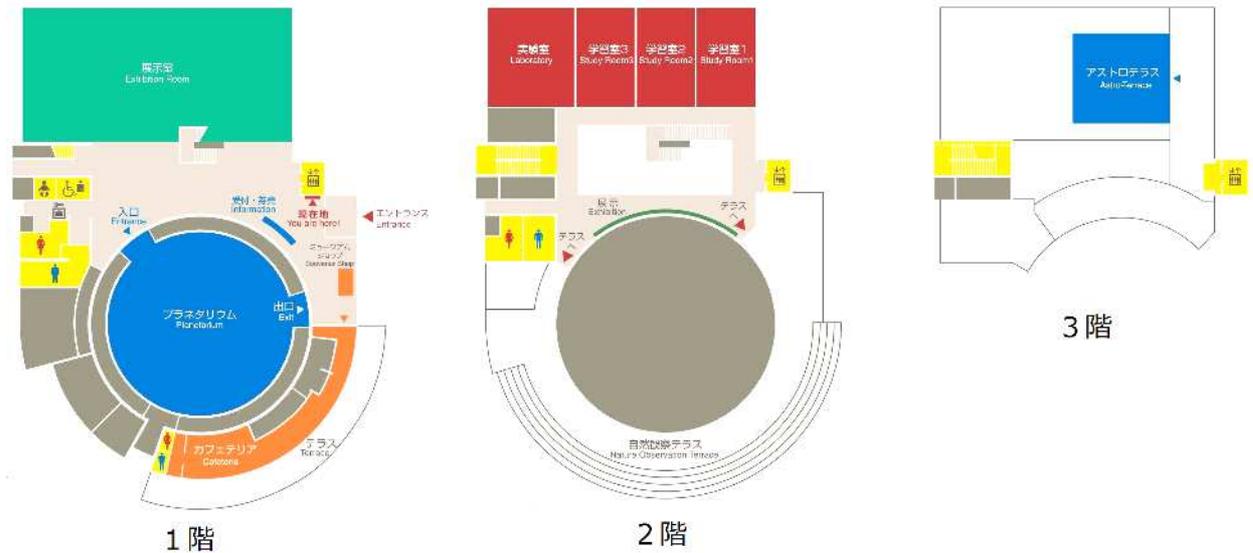
建築年月日 昭和57年2月27日(平成24年3月30日改修)

建築構造 鉄筋コンクリート造2階建て

建築面積 617.43 m²

(2) 各施設

① 自然学習棟



自然学習棟各室別面積

展示室	川崎の自然・生物等に関する展示物を設置している。
プラネタリウム	最新鋭の投影システム「MEGAS TAR-III FUSION」により、精緻な星空投影を実施している。
学習室	学習会、講演会、企画展示等を行うための設備を備えている。
実験室	基礎から応用まで様々な科学実験を可能とする設備を備えている。

自然学習棟 (延床面積 2145.66 m ²)			
1階	1509.17 m ²	2階	574.15 m ²
展示室	379.89 m ²	学習室1	64.08 m ²
プラネタリウム	388.62 m ²	学習室2	62.01 m ²
ホール	248.61 m ²	学習室3	62.01 m ²
カフェテリア	114.74 m ²	実験室	92.93 m ²
その他	377.31 m ²	その他	293.12 m ²
		3階	62.34 m ²

②研究管理棟



研究管理棟各室別面積

- 標本製作室 標本整理のための作業台及び標本作成のための設備を備えている。
- 展示製作室 展示資料の更新作業等を行うための設備を備えている。
- 収蔵庫 生田緑地内および川崎市域等で収集された標本類を適切に保存するための設備を備えている。
- 調査研究室 職員、市民団体が自然に関する調査研究を行うための設備を備えている。
- 天体観測室 40 cm反射望遠鏡、天体撮影装置等、天文の調査研究を行うための設備を備えている。

研究管理棟（延床面積 929.00 m ² ）			
1 階	542.96 m ²	2 階	366.72 m ²
事務室	89.66 m ²	調査研究室	104.10 m ²
標本製作室	46.40 m ²	天体観測室	41.26 m ²
展示製作室	34.97 m ²	図書資料室	83.76 m ²
収蔵庫	144.00 m ²	その他	137.60 m ²
その他	227.93 m ²	屋上	19.32 m ²

(3) 屋外展示

IDI 過熱テンダー機関車 (D51 408 号機)

昭和 15 年 4 月 12 日、日本車輛製造株式会社で製造され、北陸線・山陽線・山手線などで主に貨物輸送に活躍した。

昭和 45 年 11 月、新鶴見機関区で廃車となり、昭和 46 年 10 月、青少年科学館に生きた教材（愛称：でこちゃん号）として展示されることになった。国鉄大宮工場で解体され、30 t 積みトレーラー 3 台、8 t 積みトラック 4 台に分けて運搬され、組立の上設置された。

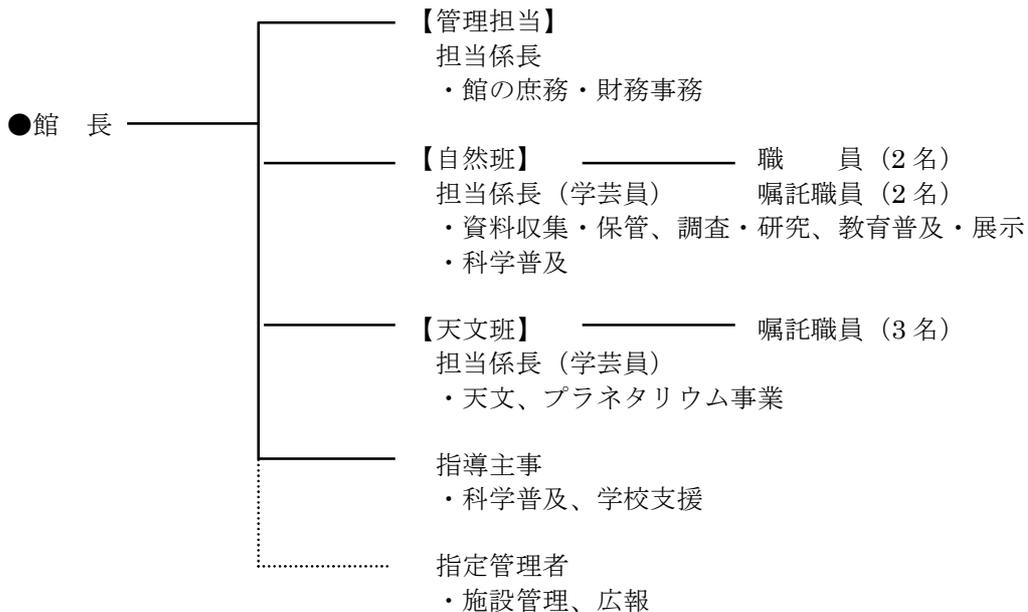
平成 23 年 3 月、アスベスト対策工事実施。

(最大 1,200 馬力、全長 19.5 m、高さ 3.9 m、幅 2.8 m、機関車空車 70 t、炭水車空車 19 t)



3 運営組織及び職員

(1) 組織構成



(2) 職員

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

	氏名	職名	担当
館長	五十嵐 豊和	館長(事務職員)	館総括
管理担当	竹下 研	担当係長(事務職員)	管理、庶務
自然班	高中 健一郎	担当係長(技術職員・学芸員)	自然班総括
	堀内 慈恵	主任(事務職員)	自然
	國司 眞	主任(事務職員)	自然及び天文補助
	高橋 裕	非常勤職員	自然
	高梨 沙織	非常勤職員	自然
天文班	弘田 澄人	担当係長(技術職員・学芸員)	天文班総括
	糸賀 星成	非常勤職員	天文
	米谷 夏樹	非常勤職員	天文
	石阪 あすみ	非常勤職員	天文
指導主事	大泉 文人	指導主事	科学普及・学校支援

※指定管理者除く

川崎市社会教育委員会 青少年科学館専門部会 (旧称：川崎市青少年科学館協議会)

(1) 設置根拠

青少年科学館の円滑な運営を図るため設置されている川崎市青少年科学館協議会は、川崎市の全庁的な附属機関の見直しに伴い、平成 28 年度より川崎市社会教育委員会議の「専門部会」に位置付けられた。市内の学校教育職員、社会教育関係者、学識経験者及び公募市民の合計 10 名で構成されており、平成 30 年度は次のとおり協議を行った。

(根拠法令)

- ・川崎市社会教育委員条例第 3 条
- ・川崎市社会教育委員会委員会規則第 6 条

青少年科学館専門部会委員名簿 (任期：平成 30 年 5 月 1 日～平成 32 年 4 月 30 日) ◎部会長 ○副部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
網屋 直昭	中学校教育研究会理科部会 副部会長 (南生田中学校 校長)	山上 明	東海大学 名誉教授 (動物生態学)
滝澤 真一	小学校理科教育研究会 会長 (玉川小学校 校長)	瀬能 宏	県立生命の星・地球博物館 学芸部長 (魚類分類学)
岩切 貴乃○	東芝未来科学館 館長 (社会教育)	洞口 俊博	国立科学博物館 理工学研究部理化学 グループ研究主幹 (天文学)
渡邊 敬三◎	公募市民	川島 逸郎	日本トンボ学会 編集委員 (昆虫学)
服部 公俊	公募市民	眞壁 総子	特定非営利活動法人 ままとんきっず 理事 (家庭教育)

(2) 活動内容

開催日	会場	主な内容
平成 30 年 7 月 1 日 (火)	自然学習棟学習室 1	平成 30 年度事業計画、学芸事業 10 年計画、事業進行管理・評価表の見直しについて
11 月 2 日 (金)	自然学習棟学習室 1	平成 30 年度事業実施中間報告、館内視察 (プラネタリウム一般投影鑑賞ほか)
全 7 日間 (11 月 30、12 月 1、 2、8、9、14、15 日)	科学館内外	各委員による個別の施設・事業視察 (展示・収蔵庫、各種科学実験教室、各種プラネタリウム投影、講演会、地層観察会、夜間天体観測会等)
平成 31 年 3 月 29 日 (金)	自然学習棟学習室 2	平成 30 年度事業評価について



第2章 平成30年度事業報告

1 利用状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入館者数		23,981	27,860	20,921	21,417	26,487	21,380	27,296	24,184	15,931	18,432	17,715	26,157	271,761
入館者数のうち	プラネタリウム観覧者数	7,254	8,999	10,286	10,788	12,306	9,674	10,405	8,619	6,858	7,343	6,615	9,058	108,205
	学習投影観覧者数	0	1,326	4,174	2,168	689	2,077	3,206	2,403	1,802	1,843	1,046	1,021	21,755
	一般投影観覧者数	7,254	7,673	5,852	8,620	11,617	7,284	6,013	6,216	4,876	5,500	5,569	7,920	84,394
	一般投影観覧者数内訳													
	一般	3,898	4,301	3,383	4,611	5,799	4,204	3,367	3,420	2,683	3,103	3,208	4,236	46,213
	65歳以上	556	718	471	447	739	443	539	606	385	435	379	498	6,216
	高校・大学生	281	232	324	209	304	181	135	173	171	121	173	224	2,528
	中学生以下	2,519	2,422	1,674	3,353	4,775	2,456	1,972	2,017	1,637	1,841	1,809	2,962	29,437
	特別投影観覧者数	0	0	260	0	0	313	1,186	0	180	0	0	117	2,056
	講座等参加者数	877	967	1,044	1,105	2,664	1,464	1,058	2,063	1,099	934	1,112	728	15,115
アストロテラス公開時入場者数	2,030	1,906	1,078	843	1,161	631	1,268	1,681	912	2,225	1,454	1,577	16,766	
館外活動参加者数		194	274	165	824	3,318	624	1,014	2,320	1,341	1,565	1,590	333	13,562
利用者数合計		24,175	28,134	21,086	22,241	29,805	22,004	28,310	26,504	17,272	19,997	19,305	26,490	285,323
開館日数		26	26	26	26	27	25	26	25	24	24	24	27	306
1日平均利用者数		930	1,082	811	855	1,104	880	1,089	1,019	720	833	804	981	932

年度別利用者の推移

年度	プラネタリウム	天体観測室	展示室	学習等参加者	合計
23年度	18,910	2,870	0	17,885	39,665

年度	入館者数	入館者数のうち			館外活動参加者	利用者総数
		プラネタリウム	アストロテラス	講座等参加者		
24年度	367,238	148,693	51,171	16,197	18,630	385,868
25年度	301,399	125,739	29,338	12,904	16,296	317,695
26年度	292,238	115,819	24,659	14,548	17,025	309,263
27年度	293,333	110,824	21,198	11,474	14,526	307,859
28年度	283,423	104,187	21,147	11,115	12,486	295,909
29年度	288,130	106,456	20,179	11,867	13,140	301,270
30年度	271,761	108,205	16,766	15,115	13,562	285,323

*平成22年度から改築整備工事着工。平成23年10月1日～平成24年4月27日休館 *平成24年度統計項目等変更

2 市民団体等活動実績

※延べ人数

	自然分野	天文分野	科学分野
教育普及活動	110	141	465
調査研究・収集保存活動	912	224	—
合計	1,022	365	465

3 展示事業

(1) 自然

① 常設展示

川崎の自然を1階展示室で「川崎の大地」「丘陵の自然」「街の自然」「多摩川の自然」「生田緑地ギャラリー」と5つのコーナーに分けて紹介した。

「川崎の大地」…生田緑地約100万年の歴史を約5分の1に縮小した8mの「地層タワー」で再現。有孔虫化石の顕微鏡観察。川崎市内で発掘されたアケボノゾウ (*Stegodon aurorae*) の臼歯化石 (市重要天然記念物 (「カントウゾウ (*Parastegodon? kwantoensis*)」基準 (ホロタイプ) 標本として・昭和48年3月14日指定) や、飯室層 (上総層群) から産出する代表的な化石の展示。

「丘陵の自然」…川崎の丘陵地で見られるさまざまな動植物を、季節ごとに分類して展示。谷戸に生息する生物についてジオラマで生態を解説しているほか、里山で見られる代表的な生物を、柱状展示等で見せている。壁面には、里山の「生態系」をイメージした展示。

「街の自然」…川崎で暮らしているハクビシンやアライグマに直接触れることができる (ハンズ・オン) 標本展示のほか、都会に適応した生物の代表として、ハシブトガラスやセイヨウタンポポなどを生態展示で見せている。都会で見られるセミ類や鳥類などは、音声を活用した展示を行っている。

「多摩川の自然」…多摩川138kmの始まりから終わりまでを、立体地図と断面図で展示。多摩川の上流から下流、河口までの生き物 (水生生物や鳥類など) や石の状態、河口干潟などを展示。

「生田緑地ギャラリー」…生田緑地に生息する生き物たちを、標本や写真・レプリカで紹介。引出し展示を多用し、生物から地層の剥ぎ取りに至るまで、幅広く実物 (標本) を展示している。

② 企画展

「かわさきの植物～市民とともに調べて、記録した30年・『神奈川県植物誌2018』ができるまで～」

「神奈川県植物誌2018」の刊行に併せ、川崎市自然環境調査を植物分野に注目して振り返り、神奈川県植物誌とのつながり、そして博物館の調査研究について紹介した。

開催期間：2019年3月21日 (木・祝)～4月14日 (日)

会場：学習室

観覧料：無料

共催：神奈川県立生命の星・地球博物館、神奈川県植物誌調査会

協力：特定非営利活動法人 かわさき自然調査団

担当：堀内慈恵、高梨沙織、高中健一郎



(2) 天文

① プラネタリウム一般投影

市民への天文知識普及を目的とし、定期的に新番組制作の上、その時季に見られる天文現象なども交えながら、解説員のマニュアル操作・生解説によるきめ細かい投影を行った（観覧者数 P6、学習投影 P10、投影時刻等 P53 参照）。

一般向け投影（平日 1 回 15:00～、土日祝日 3 回 10:30～、13:00～、15:30～ 冬・春休み変更あり）

	投影話題	内容
4 月	宇宙の爆発・衝突と重力波	中性子合体などによって発生する重力波と、その検出方法について解説する
5 月	世界の星空	世界各地を旅しながら星空の違いや特徴を紹介する
6 月	時と時刻の間	太陽や星の動きと時刻や暦の決め方について解説する
7 月	となりの赤い惑星	火星の大接近に関連し、火星の見え方や特徴、探査の様子などを紹介する
8 月	太陽系ツアー ～惑星へ大接近～	太陽系を旅して惑星をめぐる特徴などを紹介する
9 月	もしも月がなかったら	暦やお月見など月をめぐる文化や地球との関係などを解説する
10 月	もうひとつの太陽系	系外惑星の観測やこれまでに発見された系外惑星の特徴などを紹介
11 月	ほしふる夜空	流星の見え方や流星群のしくみについて解説する
12 月	太陽とオーロラ	太陽表面の様子や活動とオーロラについて解説する
1 月	星を見上げた人々	星にまつわる風習や民俗について紹介する
2 月	世界の望遠鏡から	世界各地の大望遠鏡を訪れ、その特徴や成果を紹介する
3 月	はやぶさ 2 は今	小惑星探査機はやぶさ 2 の道のりと探査の様子を紹介する

フュージョン投影「宇宙の姿を求める旅」（毎月第 2・4 日曜日 一般投影 15:30 にて投影）

子ども向け投影（土日祝日 2 回 12:00～、14:30 ※夏・冬・春休み変更あり）

	投影話題
4 月～ 5 月	生まれたときの光 ぷりんちゃんのぼうけん
6 月	ほうき星とたいようけいたんけん
7 月～ 8 月	ももんがさんとおほしさまじゅーす、ドーナツ星雲を作ろう？！
9 月～ 10 月	おさかなぴーすけ、そらへいく
11 月～ 12 月	うさぎとろばの月旅行
1 月	ほうき星とたいようけいたんけん
2 月～ 3 月	たぬきくん はるのぼうけん

② 星空ゆうゆう散歩

プラネタリウム解説を 60 年以上続けている河原郁夫氏（写真）を迎え、シニア向け投影を行った。

対 象 中学生以上観覧可能（8月を除く毎月第3木曜日 13:30～ 定員：200名）

開催日	投影話題	内容	参加人数
4月19日（木）	周極星	北天の周極星について	112
5月17日（木）	南極の星空	南極の星の見え方や白夜について	168
6月21日（木）	七夕の星	七夕の織女星、彦星について	135
7月19日（木）	宵の明星	夕方の空に輝く金星について	110
9月20日（木）	中秋の名月	中秋と十三夜の月について	103
10月18日（木）	天の川の旅	天の川と銀河系について	170
11月15日（木）	大マゼラン銀河	南天の星空と大小マゼラン銀河について	175
12月20日（木）	川崎で見た南十字星	歳差による星空の変化について	95
1月17日（木）	逆立ちのオリオン座	南半球での星の見え方について	124
2月21日（木）	1等星めぐり	全天に見られる1等星について	177
3月21日（木）	1万2千年後の南極星	歳差による南極星の移り変わりについて	149
計 1 1 回実施 合計			1,518



③ ベビー&キッズアワー

未就園児とその保護者がともに楽しめる投影として行った。

（第1木曜日、第3水曜日開催 1日2回投影：10:30～、11:30～）

開催日	人数	開催日	人数
4月5日（木）	263	11月1日（木）	288
4月18日（水）	75	11月21日（水）	190
5月16日（水）	190	12月6日（木）	108
6月7日（木）	158	12月19日（水）	274
6月20日（水）	91	1月16日（水）	231
7月5日（木）	139	2月7日（木）	303
7月18日（水）	208	2月20日（水）	201
9月19日（水）	191	3月7日（木）	170
10月4日（木）	232	3月20日（水）	301
10月17日（水）	215		
計 38 回実施 合計			3,828

④ プラネタリウム学習投影

小学校、中学校、高等学校を対象に学習指導要領に準拠した投影を、また、幼稚園、保育園を対象に「子ども向け投影」を行った。(4,8月を除く平日3回10:00～、11:15～、13:00～)

学習投影内容

対象	投影内容
小学校1・2年生	季節ごとの星空物語
小学校3年生	星空と月の世界
小学校4年生	月の満ち欠け 星の動きや明るさ
小学校5年生	四季の星座
小学校6年生	太陽や月の表面 太陽の位置と月の形
中学生	地球の自転と公転 太陽系と恒星
高校生	惑星視運動 歳差

学習投影利用団体数

	団体数	利用者数
4月	4月は実施せず	
5月	22	1,326
6月	57	4,174
7月	34	2,168
8月	6	689
9月	20	2,077
10月	29	3,206
11月	35	2,403
12月	18	1,802
1月	20	1,843
2月	13	1,046
3月	26	1,021
合計	280	21,755

幼稚園・ 保育園児	4月	たぬきくん はるのぼうけん
	5月	うさぎとろぼの月旅行
	6月～7月	たなばたものがたり
	9月～10月	おさかなびーすけ、そらへいく
	11月～12月	ぼうき星とたいようけいたんけん
	1月～2月	ももんがさんとおほしさまじゅーす

学習投影実施状況

月	開催日	学校・団体名	学年
5月	8日(火)	すみのえ幼稚園	
	9日(水)	中野島のはら保育園	
	10日(木)	菅保育園	
		仙川教会 子どもの家(幼稚園)	
	11日(金)	キディ古市場保育園	
		女子学院高等学校	3
	15日(火)	うめのき保育園	
		梶ヶ谷保育園	
	22日(火)	津田山保育園	
	23日(水)	らいらっく幸保育園	
		生田保育園	
		川崎めぐみ幼稚園	
	24日(木)	大和市立緑野小学校	3
	25日(金)	宿河原幼稚園	
調布多摩川幼稚園			
富士見保育園			
川崎市立木月小学校		4	
29日(火)	神代保育園		
	サクラノ幼稚園		
30日(水)	調布市立第五保育園		
	ハグミー・ナーサリー(保育園)		
31日(木)	宮前平もりのこ保育園		
6月	1日(金)	子母口わかば保育園	
		こどもの丘保育園	
		つるかわ保育園	
		まなびの森保育園 梶ヶ谷	
	5日(火)	西有馬おひさま保育園	

	百合丘めぐみ幼稚園	
	北糞谷幼稚園	
	たちばな幼稚園	
6日(水)	らいらく保育園	
	西高津保育園	
	白鳥保育園	
	川崎めぐみ幼稚園	
7日(木)	川崎市立梶ヶ谷小学校	4
8日(金)	川崎市立西梶ヶ谷小学校	4
	サクラノ幼稚園	
	健爽学園 ゆりかご幼稚園	
	矢の口幼稚園	
12日(火)	神奈川県立横浜翠嵐高等学校	1
	河田保育園	
	丸山幼稚園	
	太陽第二幼稚園	
13日(水)	川崎市立柿生小学校	4
	狛江みずほ幼稚園	
	川崎市立今井中学校	1
14日(木)	川崎市立古川小学校	4
	あかね台光の子保育園	
	桐光学園みどり幼稚園	
	西三田幼稚園	
15日(金)	町田市立鶴川第四小学校	4
	玉川幼稚園	
	有馬白百合幼稚園	
	神奈川県立希望ヶ丘高等学校(定時制)	4
19日(火)	河合塾学園ドルトンスクール東京(幼稚園)	
	洗足学園大学附属幼稚園	
	野川ほのぼの保育園	
	学校法人田園学園 たまがわ幼稚園	
	健爽学園 ゆりかご幼稚園	
	大場白ゆり幼稚園	
26日(火)	川崎市立菅小学校	4
	宮崎二葉幼稚園	
	富士見幼稚園	
	川崎市立平小学校	4
27日(水)	スターチャイルド KSP ナーサリー(保育園)	
	そらまめ保育園	
	至誠館ゆりがおか保育園	
	(福) イクソス会 つづきルーテル保育園	
	学校法人河合学園 玉幼稚園	
	川崎若葉幼稚園	
28日(木)	川崎市立下小田中小学校	4
	川崎市立千代ヶ丘小学校	4
	宮崎台幼稚園	
29日(金)	グリーンフォレスト神木保育園	
29日(金)	にじいろ保育園登戸	
	登戸ゆりのき保育園	
	ちよがおか幼稚園	

		学校法人田園学園川崎たまがわ幼稚園	
		川崎市立坂戸小学校	4
7月	3日(火)	(株) ベネッセスタイルケア ベネッセ市ノ坪保育園	
		ういず向ヶ丘遊園保育園	
		もりのおがわ保育園	
		阿佐ヶ谷たいよう保育園	
		国立たいよう保育園	
		川崎おおぞら保育園	
		武蔵小杉おおぞら保育園	
		こうりんじ幼稚園	
		川崎青葉幼稚園	
		川崎市立平間小学校	4
	4日(水)	川崎市立西生田小学校	4
		アスク柿生保育園	
		津田山幼稚園	
	5日(木)	小野路保育園	
		川崎さくら幼稚園	
	6日(金)	川崎市立戸手小学校	4
		潮見台みどり幼稚園	
		百合丘さくら幼稚園	
		大田区立矢口小学校	4
	10日(火)	川崎市立南百合丘小学校	4
		川崎市立白幡台小学校	4
		小学館アカデミー西いくた保育園	
		成瀬くりの家保育園	
		川崎青葉幼稚園	
11日(水)	鎌倉女子大学中等部	3	
	川崎市立岡上小学校	4	
	川崎市立宮内小学校	4	
	川崎市立有馬小学校	4	
12日(木)	青山学院高等部	2	
	川崎市立中野島小学校	4	
13日(金)	川崎市立宮前平小学校	4	
	アートチャイルドケア 津田山きらら (保育園)		
	川崎市立浅田小学校	4	
18日(水)	川崎市立旭町小学校	4	
8月	28日(火)	川崎市立三田小学校	4
	29日(水)	川崎市立宿河原小学校	4
		川崎市立東大島小学校	4
	31日(金)	川崎市立古市場小学校	4
		ひばり幼稚園	
川崎市立井田小学校	4		
9月	11日(火)	川崎市立稲田小学校	4
		川崎市立西有馬小学校	4
		川崎市立上作延小学校	4
	12日(水)	川崎市立稗原小学校	4
		緑の杜保育園	
	13日(木)	川崎市立下作延小学校	4
		川崎市立生田小学校	4
		キンダーキッズインターナショナルスクール横浜校 (保育園)	

		ぶどうの実 平間園 (保育園)	
	14日(金)	川崎市立宮崎小学校	4
		川崎市立南野川小学校	4
	26日(水)	川崎市立百合丘小学校	4
		川崎市立久地小学校	4
	27日(木)	川崎市立上丸子小学校	4
		川崎市立西野川小学校	4
		川崎市立東生田小学校	4
	28日(金)	川崎市立荻宿小学校	4
		川崎市立住吉小学校	4
		川崎市立宮崎小学校 支援級	
		川崎市立玉川小学校	4
10月	2日(火)	川崎市立栗木台小学校	4
		川崎市立東門前小学校	4
		川崎市立日吉小学校	4
	3日(水)	川崎市立高津小学校	4
		川崎市立大戸小学校	4
	4日(木)	川崎市立向丘小学校	4
	5日(金)	座間市立中原小学校	3
		川崎市立片平小学校	4
	11日(木)	川崎市立東住吉小学校	4
		座間市立旭小学校	3
	12日(金)	川崎市立久本小学校	4
		川崎市立長尾小学校	4
		川崎市立末長小学校	4
	16日(火)	川崎市立下平間小学校	4
		川崎市国際交流協会 日本語講座	
	23日(火)	太陽第一幼稚園	
	24日(水)	小桜愛児園 (保育園)	
		大和市立引地台小学校	4
	25日(木)	川崎市立大谷戸小学校	4
		川崎市立御幸小学校	4
	26日(金)	宿河原幼稚園	
		学校法人観音学園 観音幼稚園	
		川崎市立川崎小学校	4
	30日(火)	みぞのくち保育園	
		玉川保育園	
		中央林間もりのこ保育園	
		大田区立萩中小学校	6
	31日(水)	川崎市立南原小学校	4
		津田山幼稚園	
11月	1日(木)	川崎市立京町小学校	4
	2日(金)	もものか保育園	
		勝田保育園	
		代田幼稚園	
		ポピンズナーサリースクール武蔵小杉(保育園)	
		若草保育園 京町	
		日出幼稚園	
		横浜市立東山田小学校	3
	6日(火)	セントメリーズインターナショナルスクール	

		川崎市立白幡台小学校	6
		川崎市立戸手小学校	6
8日(木)		桐蔭学園幼稚部	
		川崎市立田島小学校	4
9日(金)		横浜市立いぶき野小学校	3
		川崎市立長沢小学校	6
		川崎市立住吉小学校	6
13日(火)		川崎市立東高津中学校支援級	
		神奈川県立中原養護学校(中学部)	
		川崎市立橘中学校支援級	
		川崎市立今井中学校支援級	
14日(水)		中川小桜愛児園(保育園)	
		中部児童相談所	
20日(火)		川崎市総合教育センター 教育相談センター ゆうゆう広場	
21日(水)		大妻中学校(千代田区)	3
22日(木)		川崎市立菅生中学校	1
		神奈川県立高津養護学校 川崎北分教室	
		川崎市立向小学校	4
		大和市立下福田小学校	4
27日(火)		川崎市立百合丘小学校	6
		神奈川県立中原養護学校(中学部)	
		川崎市立虹ヶ丘小学校	6
28日(水)		神奈川県立麻生養護学校(高等部)	
29日(木)		川崎市立登戸小学校	4
30日(金)		川崎市立富士見台小学校	4
		神奈川県立中原養護学校(中学部)	
12月	4日(火)	川崎市立犬蔵小学校	4
		川崎市立虹ヶ丘小学校	4
	5日(水)	町田市立三輪小学校	3
		宿河原すみれ保育園	
	7日(金)	川崎市立麻生小学校	4
		横浜市立黒須田小学校	3
		川崎市立殿町小学校	6
	11日(火)	川崎市立新町小学校	4
		川崎市立南菅小学校	4
		初山幼稚園	
		横浜市立みたけ台小学校	3
	13日(木)	川崎市立下布田小学校	4
		東京学芸大学附属高等学校	1
	14日(金)	川崎市立渡田小学校	4
		聖徳学園小学校	5
		川崎市立渡田小学校	4
	18日(火)	川崎市立平小学校	6
	19日(水)	トキワ松学園小学校	4
1月	8日(火)	川崎市立子母口小学校	3
	9日(水)	横浜市立川和東小学校	3
	10日(木)	横浜市立さつきが丘小学校	3
		白井学院あざみ野白ゆり幼稚園	
	11日(金)	梶ヶ谷幼稚園	
		横浜市立桂小学校	3

	22日(火)	川崎市立はるひ野小学校	4
	23日(水)	川崎市立南菅中学校サポート級	1~3
		横浜国立大学教育学部附属鎌倉小学校	3
		洗足学園小学校	3
	24日(木)	つぼみ幼稚園	
		川崎市立野川小学校	3
	25日(金)	川崎市立小倉小学校	4
		梶ヶ谷幼稚園	
		お茶の水女子大付属中学校	2
	29日(火)	川崎市立菅生小学校	4
		つぼみ幼稚園	
		レッツ・ビー梶ヶ谷保育園	
	30日(水)	横浜市立鴨志田緑小学校	3
	31日(木)	大和市立上和田小学校	4
2月	1日(金)	横浜市立和泉小学校	3
	5日(火)	柿の実幼稚園	
	8日(金)	柿の実幼稚園	
	13日(水)	川崎市立宮前平小学校	3
		茅ヶ崎市立円蔵中学校 支援級	
		柿の実幼稚園	
	19日(火)	東京都立若葉総合高校	2
	20日(水)	川崎市立麻生中学校	1
	21日(木)	横浜市立嶮山小学校	3
川崎市立白幡台小学校		3	
	捜真幼稚園		
22日(金)	川崎市立平中学校	3	
	葉山町立南郷中学校	1	
3月	5日(火)	王禅寺しらゆり保育園	
		小学館アカデミー新川崎保育園	
		小学館アカデミー鷺沼保育園	
		青葉幼稚園	
		寺尾みどり幼稚園	
	6日(水)	木下の保育園新百合ヶ丘	
		アスク新百合ヶ丘保育園	
		深大寺東町ちとせ保育園	
	7日(木)	横浜市立藤が丘小学校	3
	8日(金)	桐光学園小学部	4
		アートチャイルドケアろりぽっふたまプラーザ保育園	
		南菅生保育園	
		レイモンド川崎保育園	
		小田原市立下中小学校	6
	12日(火)	ちとせ山ゆり保育園	
		若竹幼稚園	
		川崎市立西菅小学校	4
	13日(水)	上小田中保育園	
	19日(火)	西高津保育園	
西大島ルーテル保育園			
アスク向ヶ丘遊園南保育園			
アスク宿河原保育園			
アスク生田保育園			

		ナーサリールームベリーベア鷺沼保育園	
	20日(水)	白山保育園 宮前空翠保育園	
利用団体数:280団体、利用者数:21,755人			
内訳: 市立小学校 86・中学校 6、市外小学校 23・中学校 4、高校 6、特別支援学校・支援級 11、幼・保育園 137、その他 7			

⑤ 天文関連展示

常設展示

壁面を利用して、太陽系の天体から銀河系、宇宙の構造等、宇宙の基礎的な内容について展示している。

特別展示

中垣哲也写真展「オーロラが魅せてくれた奇跡」を、生田緑地サマーミュージアム（8月19日（日）開催）の前後の期間に壁面を利用して開催した。

開催期間：平成30年8月1日（水）～31日（金）

展示場所：自然学習棟1階・プラネタリウムドーム入口横壁面（観覧自由）

（3）科学

① 科学企画展（パネル展示）

科学館で開催している科学系の主たる8つの教室や講座で製作した工作物を紹介するパネルを展示した。

開催期間：平成31年2月19日（火）～3月20日（水）

展示場所：自然学習棟1階・プラネタリウムドーム入口横壁面（観覧自由）



ドングリゴラウンド



ベンハム円盤とニュートン円盤



ゆらゆらおばけちゃん



紙皿ひこうき

4 教育普及事業

(1) 自然

① 自然観察会

自然への理解促進を目的として、子どもから大人までを対象とした観察会を実施した。

対 象 小学生以上（事前申込 参加費 100 円）
 定 員 25 人（7 月 28 日）、30 人（2 月 23 日）
 講 師 川島逸郎氏 永井一雄氏
 担当職員 堀内慈恵 高中健一郎 高梨沙織

開催日	内 容	場 所	講 師	参加人数
7月28日（火）	夏の自然観察会 ～生田緑地のトンボ～	館内 学習室 （雨天のため）	講師：川島逸郎氏	16 （定員 25 人）
2月23日（土）	多摩川の冬鳥観察会	多摩川河川敷	講師：永井一雄氏	23 （定員 30 人）
合計				39

② 自然ワークショップ

生田緑地の自然を題材に 10～15 分程度でできる観察・工作等の体験学習事業。何回かは、展示と内容が共通、あるいは連動したものとしている。また、事前申込なしに自由参加できる形で実施した。

対 象 どなたでも（自由参加 無料）
 定 員 なし
 担当職員 高中健一郎 大泉文人 堀内慈恵 高橋 裕 高梨沙織

開催日	内 容	参加人数
4月8日（日）	葉っぱのカードを作ろう！	150
5月6日（日）	身近なアリの観察をしよう	92
6月3日（日）	ダンゴムシとワラジムシを観察しよう	127
7月8日（日）	知ってる？知らない？セミをしらべてみよう！	120
8月19日（日）	かたつむり・でんでんむし・どんな生きもの？	345
9月2日（日）	展示室で生きものさがし	110
10月7日（日）	風よって運ばれる種～種グライダーを作って飛ばそう～	102
11月4日（日）	葉っぱのカードを作ろう！	78
12月2日（日）	野鳥観察カードを作ろう	83
1月6日（日）	タヌキ骨パズル	104
2月3日（日）	鳥ずかんを作ろう	70
3月3日（日）	科学館で春をさがそう	60
12回実施 合計		1,441

③ 生田緑地観察会（委託）

自然への関心促進を目的として、生田緑地をフィールドに、誰もが気軽に参加できる観察会を実施した。

対 象 どなたでも（自由参加 無料）
 場 所 生田緑地
 定 員 なし
 講 師 特定非営利活動法人 かわさき自然調査団

開催日	観察内容	講師（ガイド）	参加人数
4月1日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	49
4月8日（日）	里山の自然	かわさき自然調査団 水田ビオトープ班	40
4月15日（日）	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	雨天中止
4月29日（日）	昆虫	かわさき自然調査団 昆虫班	105
5月6日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	53
5月13日（日）	まるごと	かわさき自然調査団 植物班・シダ植物班・ 野鳥班・水田ビオトープ班	21
6月3日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	59
6月24日（日）	シダ植物	かわさき自然調査団 シダ植物班	雨天中止
7月1日（日）	植物	かわさき自然調査団 植物班	38

7月15日(日)	里山の自然	かわさき自然調査団 水田ビオトープ班	13
7月29日(日)	まるごと	かわさき自然調査団 植物班・シダ植物班・野鳥班・水田ビオトープ班	5
8月12日(日)	昆虫	かわさき自然調査団 昆虫班	63
8月19日(日)	地層	かわさき自然調査団 地学班	51
9月2日(日)	植物	かわさき自然調査団 植物班	雨天中止
9月16日(日)	昆虫	かわさき自然調査団 昆虫班	47
9月23日(日)	里山の自然	かわさき自然調査団 水田ビオトープ班	15
10月7日(日)	植物	かわさき自然調査団 植物班	41
10月21日(日)	まるごと	かわさき自然調査団 植物班・シダ植物班・野鳥班・水田ビオトープ班	26
11月4日(日)	植物	かわさき自然調査団 植物班	34
11月11日(日)	シダ植物	かわさき自然調査団 シダ植物班	27
11月18日(日)	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	43
12月2日(日)	植物	かわさき自然調査団 植物班	45
12月9日(日)	冬の蛾	かわさき自然調査団 昆虫班	24
12月16日(日)	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	41
1月13日(日)	まるごと	かわさき自然調査団 植物班・シダ植物班・野鳥班・水田ビオトープ班	22
1月20日(日)	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	42
1月27日(日)	地層	かわさき自然調査団 地学班	29
2月3日(日)	植物	かわさき自然調査団 植物班	45
2月10日(日)	シダ植物	かわさき自然調査団 シダ植物班	18
2月17日(日)	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	50
2月24日(日)	まるごと	かわさき自然調査団 植物班・シダ植物班・野鳥班・水田ビオトープ班	7
3月3日(日)	植物	かわさき自然調査団 植物班	雨天中止
3月10日(日)	里山の自然	かわさき自然調査団 水田ビオトープ班	19
3月17日(日)	野鳥	かわさき自然調査団 野鳥班	50
30回実施(計画34回のうち、4回天候不良により中止) 合計			1,122

④ バックヤードツアー

普段は一般公開をしていない収蔵庫を見学し、資料収集保管事業について紹介する機会を設けた。

対 象 中学生以上

定 員 10名(事前申込 無料)

講 師 堀内慈恵

担当職員 堀内慈恵 高中健一郎 高梨沙織

開催日	場所	内容	人数
3月9日(土)	標本製作室・収蔵庫	収蔵庫見学・資料収集保管事業紹介	5
合計			5

⑤ 小学生のためのバックヤードツアー 【新規】

博物館事業を根幹で支える事業である自然史資料(標本類)を収集保管については、事業の認知を図る一環として、市民向け講座を企画し、標本製作室での室内講義と、収蔵庫見学とを併せて実施してきた。しかし、これまでに実施されていた講座は、中学生以上を対象としたものであった。そこで、より幅広い年齢層への事業の認知のために、小学生とその保護者を対象とした講座を企画し、学習室での室内講義と収蔵庫見学を併せて実施した。

対 象 小学生とその保護者

場 所 当館自然学習棟・学習室1(室内講義)、当館研究管理棟・収蔵庫(見学)

定 員 10組(事前申込 無料)

講 師 高中健一郎

開催日	場所	内容	人数
10月27日(土)	学習室・収蔵庫	室内講義・収蔵庫見学	20(保護者12人)
合計			20

⑥ 生きもの教室 【新規】

来館者を対象に、生きものや自然についての解説をすることで、生きものや自然に対する興味を持つきっかけとなるよう開催した。生物多様性についての教室は12回（1日2回開催）、モグラについての教室は小学生を対象に1回、未就学児を対象に1回実施した。また、小学生を対象とした教室では観察会も併せて実施した。

- ・「生物多様性を知っていますか？」
対 象 どなたでも
定 員 40人（当日参加）
講 師 高中健一郎
- ・「未就学児のための生きもの教室 ～モグラってどんな生きもの？～」
対 象 4～6歳の未就学児とその保護者
定 員 10組（事前申込）
講 師 高中健一郎
- ・「小学生のための生きもの教室 ～モグラってどんな生きもの？～」
対 象 小学生とその保護者
定 員 10組（事前申込 参加費100円）
講 師 高中健一郎

開催日	内 容	参加人数
9月17日（月・祝）	生きもの教室 生物多様性を知っていますか？ *1日2回開催	29
9月23日（日）	生きもの教室 生物多様性を知っていますか？ *1日2回開催	26
9月29日（土）	生きもの教室 生物多様性を知っていますか？ *1日2回開催	14
10月8日（月・祝）	生きもの教室 生物多様性を知っていますか？ *1日2回開催	24
10月21日（日）	生きもの教室 生物多様性を知っていますか？ *1日2回開催	24
11月23日（金・祝）	生きもの教室 生物多様性を知っていますか？ *1日2回開催	19
12回実施 合計		136

開催日	内 容	参加人数
11月10日（土）	未就学児のための生きもの教室 ～モグラってどんな生きもの？～	20 (保護者10人)
11月18日（日）	小学生のための生きもの教室 ～モグラってどんな生きもの？～	21 (保護者11人)
2回実施 合計		41

⑦ 「川崎のいきもの」作成計画立案 【新規】

刊行物「川崎のいきもの」について川崎市内の調査団体と協働で作成計画の立案のために、企画会議を10回、代表者会議を1回実施し、出版物の体裁、掲載内容、掲載種について協議を行った。

⑧ 「かわさき家庭と地域の日」子ども植物かんさつ教室 【新規】

川崎市立学校の休校日「かわさき家庭と地域の日」に併せて10月9日を臨時開館し、小学生を対象に植物観察の入門講座を実施した。

- 対 象 小学生
- 定 員 15人（事前申込 参加費100円）
- 講 師 堀内慈恵

実施日	実施場所	内 容	参加人数
10月9日（火）	生田緑地・実験室	植物観察会	5
合計			5

⑨ 生物多様性出前授業（西菅小学校、南生田中学校） 【新規】

生きもの教室で開催した生物多様性についての教育普及事業を学校へ出向いて実施した。川崎市立小中学校の校長会および小学校理科学研究会、中学校理科部会へ情報提供のうえ、希望があった2校で実施した。

- 講 師 高中健一郎
- 担当職員 高中健一郎 大泉文人

実施日	実施場所	参加人数
9月21日(金)	西菅小学校	37
12月6日(木)	南生田中学校	20
	合計	57

⑩ 地層観察

生田緑地に見られる「飯室層(泥岩層)」、「おし沼砂れき層」、「多摩ローム層」、「立川ローム層」および「飯室層・おし沼砂れき層間の不整合」といった露頭の観察をとおして、地層の成り立ちについて学習するプログラムを、主に小学6年生の理科授業の一環として行った。

担当職員 高中健一郎 大泉文人 堀内慈恵 國司 誠 高橋 裕 高梨沙織

開催日	団体名	人数
7月10日(火)	鎌倉女子大学中等部(中3)	41
9月21日(金)	川崎市立菅小学校	155
9月28日(金)	川崎市立末長小学校	191
10月12日(金)	川崎市立西御幸小学校	67
10月23日(火)	川崎市立中野島小学校	135
10月26日(金)	川崎市立麻生小学校	136
10月30日(火)	東京都大田区立萩中小学校	55
11月2日(金)	川崎市立今井小学校	173
11月6日(火)	川崎市立戸手小学校	166
11月9日(金)	川崎市立住吉小学校	81
11月9日(金)	川崎市立長沢小学校	111
11月13日(火)	川崎市立久本小学校	160
11月16日(金)	川崎市立大戸小学校	114
11月20日(火)	川崎市立中原小学校	118
11月20日(火)	川崎市総合教育センター・教育相談センター ゆうゆう広場	70
11月27日(火)	川崎市立虹ヶ丘小学校	34
11月27日(火)	川崎市立百合丘小学校	142
11月30日(金)	川崎市立金程小学校	66
11月30日(金)	川崎市立夢見ヶ崎小学校	54
12月7日(金)	川崎市立殿町小学校	110
12月11日(火)	川崎市立下布田小学校	62
12月11日(火)	川崎市立西梶ヶ谷小学校	105
12月14日(金)	川崎市立南生田小学校	174
12月18日(火)	川崎市立宮前平小学校	89
12月18日(火)	川崎市立平小学校	86
12月21日(金)	川崎市立真福寺小学校	51
12月22日(土)	慶応義塾湘南藤沢中等部(中3)	11
1月8日(火)	川崎市立新作小学校	78
1月8日(火)	明晴学園(小5~6)	14
1月11日(金)	川崎市立龔学校	4
1月11日(金)	川崎市立下作延小学校	66
1月18日(金)	川崎市立三田小学校	115
1月22日(火)	カリタス女子中学校	182
1月25日(金)	お茶の水女子大付属中学校(中2)	125
1月29日(火)	川崎市立生田小学校	52
2月5日(火)	川崎市立東生田小学校	69
2月15日(金)	川崎市立王禅寺中央小学校	82
2月19日(火)	東京都立若葉総合高校(高2)	9
2月19日(火)	川崎市立片平小学校	115
2月26日(火)	川崎市立菅生小学校	94

3月 1日(火)	川崎市立稲田小学校	148
3月 8日(火)	桐光学園小学校	72
合計	45回実施 利用校数 42校	3,982

また、夏休み期間中も中学校などの要請により、地層観察会を実施した。

開催日	大学名	人数
7月31日(火)	墨田区立両国中学校理科部	12
	合計	12

なお、他にも大学などの要請により、生田緑地において見られる地層の解説を行った。

開催日	大学名	人数
10月 7日(日)	専修大学ネットワーク情報学部ネットワーク情報学科	36
	合計	36

⑪ 林の観察

生田緑地の樹林における季節ごとの動植物の観察を、理科の学習の一環として行った。

担当職員： 高橋 裕

開催日	学校名	人数
10月16日(火)	川崎市立南菅小学校(小1)	35
合計	1団体	35

⑫ 総合的な学習の時間における学習支援

生田緑地にすむ生き物(植物、昆虫、野鳥など)についての解説を、総合的な学習の時間の学習支援として行った。

担当職員： 高中健一郎 大泉文人 堀内慈恵 高橋 裕 高梨沙織

開催日	学校名	人数
7月13日(金)	川崎市立登戸小学校(小3)	120
10月 2日(火)	川崎市立登戸小学校(小3)	119
合計	1校	239

⑬ ワークショップ「知ってる?知らない?セミを調べてみよう！」

川崎市地球温暖化防止活動推進センター主催「環境エネルギー・ラボ 2018 in たかつ」に出展した。テーマ「環境とエネルギーについて楽しく学ぶ」に沿い、身近な昆虫であるセミについて知り、環境と生きものについての関わりを考えるワークショップとした。

開催日： 平成30年7月21日(土)・22日(日)

場 所： 高津市民館 (参加自由 無料)

定 員： 10名×4回×2日

参加者： 80名

担当職員： 堀内慈恵 高橋 裕 高梨沙織

⑭ 「多摩川の自然を学ぼう」 【新規】

小学生とその保護者を対象に、市民の心のふるさとと呼べる本市の北辺を西から東に流れる多摩川について、多摩川の上流部から下流部にわたる地形の変化や地形に係る生態系、自然環境などについて、参加者の興味・関心を深め、多摩川についてより学ぼうとする気持ちを喚起することを目的とした教室を開催した。

対 象 小学生以上(保護者同伴)

定 員 20人 (事前申込 参加費100円)

講 師 渡邊正人氏(神奈川コア・サイエンスティチャー、日本地質学会代議員)

担当職員 高中健一郎 大泉文人

開催日	内 容	参加人数
3月 9日(土)	「多摩川の自然を学ぼう」 多摩川の姿が語ってくれること ～宙(そら)から観(み)て手もとで探(さぐ)る多摩川の姿～	10
	合計	10

※参加人数は、参加した小学生の人数。なお教室への参加は保護者の同伴とした。

(2) 天文

① 星を見る夕べ

星を身近に感じ親しむことを目的として、月2回の開催を計画し、天候不良など観察ができないと見込まれる場合は中止した。平成30年度は10回開催した。

土曜日の夕方から約30分間、プラネタリウムで星座の位置や探し方を紹介した後、屋上と天体観測室（アストロテラス）で肉眼による星座の観察と、天体望遠鏡を使った月・惑星・星雲・星団・二重星の観望を行った。

担当職員 弘田澄人 大泉文人 國司 眞 石阪あすみ 糸賀星成 米谷夏樹

開催日	内容	参加人数
4月14日(土)	中止	—
4月28日(土)	月、M44、ミザール	143
5月12日(土)	しし座γ、コルカロリ	101
5月26日(土)	中止	—
6月9日(土)	解説のみ	74
6月23日(土)	中止	—
7月7日(土)	中止	—
7月21日(土)	月、木星、土星	330
8月4日(土)	木星、土星、火星	644
8月11日(土)	中止	—
8月18日(土)	月、土星、火星	560
8月25日(土)	土星、火星	243
9月8日(土)	中止	—
9月22日(土)	中止	—
10月6日(土)	火星、M57、アルビレオ	72
10月27日(土)	火星、海王星、M15	79
11月3日(土)	火星、海王星、M31	92
11月17日(土)	月、火星、天王星	130
12月8日(土)	月、アルマク	90
12月15日(土)	月、天王星	132
1月12日(土)	中止	—
1月26日(土)	中止	—
2月2日(土)	カストル、M45	119
2月16日(土)	月、M45	37
3月2日(土)	M42、カストル、M45	114
3月16日(土)	中止	—
16回実施(26回計画のうち回天候不良により中止10回) 計		2,960

② かわさき星空ウォッチング

学校や地域団体等の依頼により、移動天文車（アストロカー）で科学館の望遠鏡や双眼鏡を会場に運び、楽しみながら宵空の星座や月・惑星などを観察する機会を提供した。（事前申込 無料）

担当職員： 弘田澄人 大泉文人 國司 眞 糸賀星成 米谷夏樹 石阪あすみ

開催日	主催団体(会場)	参加人数	備考
5月11日(金)	川崎市立橋高校天文部 (科学館アストロテラス)	25	
7月12日(木)	川崎市立川中島中学校区地域教育会議 (川崎市立川中島中学校)		中止
7月27日(金)	川崎市環境総合研究所 (川崎市環境総合研究所)		中止
8月3日(金)	川崎市環境総合研究所 (川崎市環境総合研究所)	67	
8月24日(金)	川崎市立西有馬小学校 (川崎市立西有馬小学校)	300	
8月29日(水)	川崎市立宮内小学校 (川崎市立宮内小学校)		中止

9月14日(金)	川崎市立下小田中小学校 PTA	(川崎市立下小田中小学校)		中止
9月19日(水)	川崎市立宮内小学校	(川崎市立宮内小学校)	153	
10月12日(金)	川崎市立下小田中小学校 PTA	(川崎市立下小田中小学校)		中止
10月16日(火)	川崎市立小倉小学校	(川崎市立小倉小学校)		中止
10月23日(火)	川崎市立浅田小学校 PTA	(川崎市立浅田小学校)	147	
11月 1日(火)	川崎市立西野川小学校	(川崎市立西野川小学校)	98	
11月13日(火)	川崎市立野川小学校	(川崎市立野川小学校)	83	
11月14日(水)	川崎市立虹ヶ丘小学校	(川崎市立虹ヶ丘小学校)	85	
11月22日(金)	川崎市環境総合研究所	(川崎市環境総合研究所)	40	
11月29日(木)	高津第3地区社会福祉協議会	(川崎市立東高津小学校)	317	
12月 6日(木)	川崎市立宮崎台小学校	(川崎市立宮崎台小学校)		中止
12月 7日(金)	川崎市立真福寺小学校 PTA	(川崎市立真福寺小学校)	75	
12月 9日(日)	神奈川県立多摩高校地学部OB会	(科学館アストロテラス)	40	
12月11日(火)	川崎市立小倉小学校	(川崎市立小倉小学校)		中止
12月13日(木)	川崎市立下小田中小学校 PTA	(川崎市立下小田中小学校)	270	
1月11日(金)	川崎市立橘高校天文部	(科学館アストロテラス)	20	
1月11日(金)	川崎市立南菅小学校	(川崎市立南菅小学校)	200	
1月17日(木)	洗足学園小学校	(洗足学園小学校)	120	
2月 1日(金)	川崎市環境総合研究所	(川崎市環境総合研究所)	78	
2月 5日(火)	川崎市立夢見ヶ崎小学校	(川崎市立夢見ヶ崎小学校)	120	
2月 7日(木)	川崎市立平間中学校区地域教育会議	(川崎市立平間小学校)	254	
2月13日(水)	川崎市立川中島中学校区地域教育会議	(川崎市立川中島小学校)	154	
2月14日(金)	川崎市立小倉小学校	(川崎市立小倉小学校)	124	
2月20日(水)	川崎市立宮内小学校内寺子屋	(川崎市立宮内小学校)	84	
開催要請 30 回,アストロカー出動 19 回,アストロテラス開催 3 回,天候不良中止 8 回。			参加合計 : 2,854	

③ 部分日食観察会 【新規】

1月6日(日)午前中の部分日食の一般向け観察会を行った。参加者に観察グラスを貸与し、青少年科学館前広場での観察会を行うとともに、アストロテラスの望遠鏡を公開し、観察を行った。(自由参加・無料)

担当職員： 弘田澄人 國司 眞 糸賀星成 米谷夏樹 石阪あすみ

開催日	内 容	参加人数
1月6日(日)	科学館前広場、アストロテラスからの部分日食の観察	469
	合計	469

④ 天文サポーター研修会

天文サポーターを新規に募集し「星を見る夕べ」等の観察会の開催運営と参加者への指導等を行い、地域の天文指導者となる人材を育成した。また、資質向上のための研修会を実施した。

担当職員 弘田澄人 大泉文人 國司 眞 糸賀星成 米谷夏樹 石阪あすみ

	日程	時間	内 容	人数
第1回	4月18日(土)	18:00~19:30	科学館事業とボランティアについて	18

第2回	1月31日（水）	20:00～23:00	月食観測と望遠鏡操作実習	11
合計				29

他、自主学習会を9回実施のべ72人参加

⑤ 星空教室

星空の美しさや宇宙の不思議について学ぶ教室を実施した。

対 象 小学4年生から中学3年生

講 師 科学館職員

担当職員 弘田澄人 國司 眞 糸賀星成 米谷夏樹 石阪あすみ（定員20名 事前申込 参加無料）

	講座日程	時間	講座内容	人数
第1回	5月19日（土）	17:30～19:30	月と金星を観察しよう	13
第2回	7月14日（土）	18:30～20:30	夏の星と惑星を観察しよう	18
第3回	9月15日（土）	18:30～20:30	月を観察しよう	12
第4回	1月19日（土）	18:00～20:00	冬の星空を観察しよう	22
合計				65

⑥ 天体観察講座

天体望遠鏡を使った観察や天体写真撮影など、天体観測を体験する講座を実施した。

対 象 15歳以上 ただし中学生を除く

講 師 科学館職員

担当職員 弘田澄人 國司 眞 糸賀星成 米谷夏樹 石阪あすみ（定員10名 事前申込 参加費500円）

	講座日程	時間	講座内容	人数
第1回	7月28日（土）	18:30～20:30	惑星観測入門 ※台風接近のため中止	—
第2回	11月10日（土）	19:00～21:00	星団・星雲を観よう	10
第3回	2月23日（土）	17:00～19:00	天体写真撮影入門 講師：上山治貴氏	7
合計				17

⑦ プラネタリウムでのイベント

プラネタリウムの星空の下で音楽を楽しむコンサートや、ドームスクリーンと投影設備を活用した映像イベントを実施した。 定員：コンサート180名 オーロラ130名×2回（事前申込）

（観覧料1,000円 いずれも開催日前にチケット完売）

開催日	内容：タイトル	出演者	人数
6月2日（土） 3日（土）	オーロラ トーク&ライブ 「オーロラが私たちに語りかけるすてきなメッセージ2018」	オーロラメッセンジャー 中垣哲也氏	260
12月1日（土）	プラネタリウムコンサート 「冬の星空とクラシックの共演」	東京交響楽団 オーボエ奏者 最上峰行 ほか	180

⑧ 天文講演会

プラネタリウムで、最先端の宇宙科学や注目の天文現象について、専門家から話を聞く投影を実施した。

（定員 12/2：80名 ・2/10：200名 先着順） 12/2 無料 2/10 プラネタリウム観覧料

開催日	タイトル	講師	人数
12月2日（土）	ついに「見えた」重力波 重元素の誕生現場・中性子星合体	東北大学準教授 田中雅臣氏	91
2月10日（日）	星座のはじまり	早稲田大学教授 近藤二郎氏	124
合計			215

⑨ アストロテラス公開

自然学習棟 3階のアストロテラスにて、昼間の天体観察会を行った。天候不良時は中止とした。

(参加自由 無料)

公開日	時間	観察する天体
平日 (休館日を除く)	14:00～14:45 (7,8月 は 15:45～16:15)	太陽、惑星 (金星)、明るい恒星等
土日祝日	11:00～11:45 ※14:00～14:45 (※7,8月 は 15:45～16:15)	

⑩ プラネタリウムワークショップ

プラネタリウムや宇宙に興味を持つ子どもたちが参加し、プラネタリウムの番組を制作し、発表する教室を実施した。

対 象 小学4年生～中学生

担当職員 弘田澄人 國司 眞 糸賀星成 米谷夏樹 石阪あすみ (定員20名 事前申込 参加費無料)

	開催日	講座内容
第1回	5月27日(日)	開講式
第2回	6月24日(日)	プラネタリウムってなんだろう
第3回	7月22日(日)	プラネタリウムを動かしてみよう
第4回	9月30日(日)	ベテラン解説員に聞く
第5回	10月28日(日)	どんなお話をするか考えよう
第6回	11月18日(日)	台本をつくる前に ～調べよう～
第7回	12月16日(日)	台本をつくろう
第8回	1月20日(日)	番組をつくろう
第9回	2月 3日(日)	練習だ!
第10回	2月17日(日)	もっと練習だ!
第11回	3月 3日(日)	リハーサル
第12回	3月10日(日)	いよいよ発表会、閉講式

第12回 3月10日は、発表会として16:50よりプラネタリウム投影を行い、90名の入場者があった。(入場無料)



(3) 科学

① わくわく! 科学実験教室

科学館とかわさきアトム工房の協働事業として、わくわくドキドキするような実験や工作を行う教室を開催した。

対 象 : 小学生1年生～6年生

講 師 : かわさきアトム工房

担当職員 : 高梨沙織 大泉文人

(定員30名 事前申込 参加費100円)

開催日	内 容	参加人数
4月14日(土)	鏡であそぼう ～キラキラハートの万華鏡をつくろう～	20

5月12日(土)	光で遊ぼう ～偏光万華鏡をつくろう～	20
6月9日(土)	じしゃく ってなに ～じしゃくのせいしつをしらべてみよう～	20
7月14日(土)	足はなんぼん? ～いろいろな動物の足の数を数えてわかること～	25
8月11日(土)	虫型ロボットを作ろう ～コントローラーのしくみを知ろう～	22
9月8日(土)	科学マジックをやってみよう ～自分で作ったり、しかけを考えたり～	23
10月13日(土)	平衡について考える ～モビール(ハロウィン版)を作って楽しもう～	21
11月10日(土)	イワシの体のつくりと食生活を探る ～煮干しの解剖から背骨を持つ動物の特徴と生活が見える～	25
12月8日(土)	葉脈標本をつくって植物の不思議を感じよう	27
1月12日(土)	ゾートロープを作ろう	12
2月9日(土)	筒 de マジック!	21
3月9日(土)	酸、アルカリを調べよう	21
計 12 回実施 合計		257 人

② 実験工房

1回 10～15分程度でできる工作・実験等の体験学習事業。当館の科学実験セット「わくわくドキドキ玉手箱」なども活用して実施。事前申込なしに自由参加できる形とした。

講師：館職員(第1土曜日)、かわさきアトム工房(第2・4土曜日)、トラボクラブ(第3土曜日)、
NPO法人科学実験教室サポーター・くじら、サイエンスちゃれんじ・チーム、チーム・コスモス
担当職員：高中健一郎 堀内慈恵 高梨沙織 高橋 裕 大泉文人 (参加自由 無料)

開催日	内 容	参加人数	開催日	内 容	参加人数
4月7日(土)	とことこ馬	90	4月28日(土)	レインボースコープ	85
4月14日(土)	紙つばめを作ろう	55	4月30日(日)	音声変換装置と空飛ぶ円盤	156
4月21日(土)	しゅわしゅわ入浴剤をつくろう!	160			

5月3日(木)	Xジャイロ	70	5月12日(土)	おきあがりこぼし	60
5月4日(金)	いろいろあそべる着せ替えコマ	198	5月19日(土)	ぶーぶーコップ	53
5月5日(土)	ラワンの種	217	5月26日(土)	紙皿ヒコーキ	61

6月2日(土)	コゲラの穴あけ	126	6月23日(土)	アルソミトラの種子を飛ばそう	40
6月9日(土)	かさぶくろロケット	70	6月30日(土)	プラコップ UFO を飛ばそう	122
6月16日(土)	コップの中のにじ	96			

7月7日(土)	短冊ゆらゆら	202	7月21日(土)	スイスイ舟	84
7月14日(土)	飛ぶ紙筒	40	7月28日(土)	ガリガリプロペラをつくろう	41
7月16日(月・祝)	太陽の力でアクセサリづくり	80			

8月11日(土)	ピョンぴよんカエル	100	8月19日(日)	虹の万華鏡をつくろう	79
8月18日(土)	転がすと戻ってくる車	112	8月25日(土)	輪っかグライダー	80

9月1日(土)	ビー玉お化け	88	9月22日(月・祝)	スーパーボールを作ろう	85
9月8日(土)	ゆらゆらおばけちゃん	65	9月24日(土)	登るおもちゃを作る	95
9月15日(土)	マーブリング	75	9月29日(土)	空気ロケットを飛ばそう	90

10月 6日 (土)	ゾーマトロープ	61	10月20日 (土)	白黒なのに回ると色が見える不思議なコマ	120
10月 8日 (月)	トコトコペンギン	124	10月27日 (土)	くるくるマグネット	45
10月13日 (土)	吹きゴマ	83			

11月 3日 (土)	手回し発電機でしらべてみよう!	67	11月23日 (金・祝)	シュワシュワ入浴剤を作ろう	158
11月10日 (土)	ふしぎなドア	95	11月24日 (土)	とことこコップ	49
11月17日 (土)	写し絵でしおりを作ろう!	35			

12月 1日 (土)	紙相撲	53	12月22日 (土)	まほうのステンドグラス	41
12月 8日 (土)	ぱたぱたちょうちょ	57	12月24日 (月)	リング飛行機を飛ばそう	72
12月15日 (土)	ニュートンのロケットカー	50			

1月 5日 (土)	ドングリゴーランド	85	1月19日 (土)	色々な形に変身する機関車	90
1月12日 (土)	あぶり出し	50	1月26日 (土)	紙とんぼ	38
1月14日 (月)	電気クラゲと遊ぼう	199			

2月 2日 (土)	ビーズを動かせ! ストロー・ビーズ	89	2月16日 (土)	宙までとどけ! ストローとんぼ	55
2月 9日 (土)	ゴムパチンコを作ろう	29	2月23日 (土)	キツツキさん	58

3月 2日 (土)	吹きゴマ	82	3月16日 (土)	組みひもをつくろう!	70
3月 9日 (土)	コップのかざぐるま	106	3月23日 (土)	磁石でくるりんぱ	35

※8月19日(日)は生田緑地サマーミュージアム特別実験スペシャルとして実施。合計 59 講座 5,071 人

③ 子ども創意くふう教室

子どもの創造性を伸ばすことを目的に、一人ひとりが作りながら考えるものづくり体験学習教室として連続5回実施した。

対 象： 小学3年生～中学生

講 師： 川崎市立小学校教員・元教員

担当職員： 高橋 裕、大泉文人

(定員24名 事前申込 参加費500円)

開催日	内 容	参加人数
12月 9日 (日)	立体パズル	13
12月16日 (日)	飛び出すカード	14
12月23日 (日)	万華鏡	14
1月 6日 (日)	ぷかぷか方位計	13
1月13日 (日)	CDホバークラフト	11
	計5回実施 合計	65

※5回の連続講座として、参加者を一括募集にて実施した。

④ 出前科学実験教室

かわさきアトム工房が市内の実施団体から依頼を受けて、「ワクワクドキドキ玉手箱」を使った出前実験を行った。

講 師： かわさきアトム工房

担当職員： 大泉文人 高梨沙織

開催日	実施団体	内容	人数
5月21日(月)	川崎市立中野島小学校 わくわくプラザ	やじろべえ	73
5月21日(月)	川崎市立富士見台小学校 わくわくプラザ	鏡で遊ぼう	56
5月25日(金)	川崎市立下布田小学校 わくわくプラザ	ベンハムのコマ	71
6月5日(火)	川崎市立井田小学校分教室 かなで	振動モーターカーを作ろう	11
6月6日(水)	川崎市立千代ヶ丘小学校 わくわくプラザ	木登りてんとう虫	77

6月11日(月)	川崎市立井田中学校分教室 かなで	ドライアイスで遊ぼう	18	
7月4日(水)	川崎市立平小学校 わくわくプラザ	科学マジック	75	
7月7日(土)	寺子屋たかつ(川崎市立高津小学校)	偏光万華鏡	43	
7月8日(日)	ザ・タワー&パークス田園都市溝の口自治会	偏光万華鏡	48	
7月8日(日)	ザ・タワー&パークス田園都市溝の口自治会	偏光万華鏡	48	
7月9日(月)	川崎市立犬蔵小学校 科学クラブ	ドライアイスで遊ぼう	23	
7月10日(火)	川崎市立有馬小学校 実験クラブ	ドライアイスで遊ぼう	20	
7月14日(土)	ままとんキッズ寺子屋(東菅小学校)	ドライアイスで遊ぼう	46	
7月17日(火)	川崎市立稲田小学校 科学クラブ	科学捜査官	48	
7月22日(日)	川崎市立南百合丘小学校 PTA成人委員会	筒deマジック	72	
7月24日(火)	よつばクラブ(低学年)	空気の力・ストローコプター	47	
7月30日(月)	よつばクラブ(中高学年)	パタパタを作ろう	22	
8月21日(火)	川崎市幸市民館 日吉分館	振動モーターカーを作ろう	20	
8月22日(水)	川崎市総合教育センター	大気圧	30	
8月22日(水)	川崎市総合教育センター	もしも原子が見えたなら	30	
8月29日(水)	川崎市立岡上小学校	超低温の世界	51	
9月3日(月)	川崎市立平中学校	ドライアイスで遊ぼう	30	
9月12日(水)	川崎市立栗木台小学校 なかよし級	科学マジック	17	
10月13日(土)	川崎市立柿生中学校	虹を作ろう	14	
10月13日(土)	川崎市立金程中学校	超低温の世界	20	
10月15日(月)	川崎市立今井小学校 科学クラブ	もしも原子が見えたなら	35	
10月16日(火)	川崎市立南原小学校 サイエンスクラブ	科学マジック	27	
10月20日(土)	川崎市立菅生中学校	ゾートロープを作ろう	23	
10月20日(土)	川崎市立菅生中学校	虹を作ろう	25	
10月20日(土)	川崎市立中原中学校	超低温の世界	34	
10月22日(月)	高津小学校科学クラブ	ドライアイスで遊ぼう	39	
11月13日(火)	王禅寺中央小学校科学クラブ	ドライアイスで遊ぼう	28	
11月17日(土)	川崎市宮前図書館	科学マジック	30	
11月19日(月)	川崎市立はるひ野小学校	超低温の世界	20	
11月21日(水)	川崎市立三田小学校 わくわくプラザ	ベンハムのコマ	108	
11月25日(日)	新百合山手公園	飛ぶ種	52	
11月26日(月)	川崎市立東生田小学校 特別支援級	科学マジック	19	
11月26日(月)	川崎市立百合丘小学校	科学マジック	28	
12月3日(月)	川崎市立御幸小学校 科学クラブ	科学マジック	30	
12月15日(土)	川崎市立西菅小学校 PTA成人委員会	科学捜査官	60	
12月18日(火)	川崎市立藤崎小学校 実験クラブ	超低温の世界	22	
12月18日(火)	川崎市立南原小学校 サイエンスクラブ	静電気	25	
12月27日(木)	川崎市中学校理科初任者研修	燃えるもの	14	
12月27日(木)	川崎市中学校理科初任者研修	光とレンズ	14	
12月27日(木)	川崎市中学校理科初任者研修	音で遊ぼう	14	
1月22日(月)	川崎市立西有馬小学校 サイエンスクラブ	科学マジック	27	
1月30日(火)	小杉っ子スペース	科学マジック	19	
2月18日(日)	川崎市立百合丘小学校	ドライアイスで遊ぼう	28	
2月21日(木)	川崎市立木月小学校	超低温の世界	16	
2月23日(土)	寺子屋「西生田」	偏光万華鏡	31	
2月25日(月)	川崎市立長尾小学校 わくわくプラザ	音を楽しもう	37	
2月26日(月)	川崎市立橋中学校	超低温の世界	36	
2月26日(月)	川崎市立橋中学校	超低温の世界	40	
2月26日(月)	川崎市立橋中学校	虹を作ろう	36	
2月26日(月)	川崎市立橋中学校	虹を作ろう	40	
3月28日(木)	川崎市立宮前平小学校 わくわくプラザ	大気圧	44	
計 56 回実施			合計	2,011

⑤ ふしぎ実験室

実験をとおして科学の楽しさを感じさせるとともに、その現象について「考える」ことを大切にした実験教室を開催した。

対 象： 小学3～6年生

講 師： NPO法人 科学実験教室サポーター・くじら

担当職員： 高梨沙織 大泉文人

(定員 24名 事前申込 参加費 100円)

開催日	内 容	参加人数
5月 5日 (土)	紙ゼンマイスーパーカー ～ゼンマイバネや車輪の働きを実験しながら考えよう～	18
6月 2日 (土)	樹脂の種類と性質 ～樹脂でアクセサリーづくり～	17
7月 7日 (土)	ミラーワールドからの挑戦状 ～かがみを使つての実験とふしぎあそび～	19
9月 1日 (土)	入浴剤づくりとフィルムケースロケット ～泡 (アワ) の正体とふしぎを調べよう～	15
10月 6日 (土)	いろ・イロ・色の観察 ～水性ペンをにじませて出てくる色を観察しよう～	13
11月 3日 (土)	飛行機の科学 ～どうして飛行機が飛べるのかの不思議を科学します～	20
12月 1日 (土)	ビー玉を使った科学 ～運動エネルギーの実験と重心による物の動きの実験をやってみよう～	16
1月 5日 (土)	地球が生み出す宝物 ～石や鉱物を科学する～	18
2月 2日 (土)	回転して飛ぶ円筒体 (ジャイロ) の不思議	15
3月 2日 (土)	化学でいろ色に染めてみよう ～媒染剤の作用を化学しよう～	19
計 10 回実施 合計		170

⑥ 大人のための科学実験教室

科学に対して苦手意識をもっている人にも楽しんでもらえるような大人向けの科学講座を開催した。

対 象： 高校生以上

担当職員： 大泉文人

(定員 20名 ※第2回のみ 15名 事前申込 参加費 600円)

開講日	タイトル	講師	参加人数
11月11日 (日)	呼吸と二酸化炭素 (炭酸ガス) の科学 ～目に見えない化学反応を見に見える化学反応に！～	勝部寅市 氏 (サイエンスちゃれんじ・チーム)	6
12月 9日 (日)	4輪駆動モーターカーを作ろう！ ～前進・後退・左右に動く配線の秘密を考えよう～	太田康和 氏 (かわさきアトム工房)	10
1月 6日 (日)	レーザーを使った不思議な現象を体験しよう！ ～回折と干渉を利用した髪の毛の太さの測定～	安井幸夫 氏 (明治大学教授)	15
2月10日 (日)	静電気の力を体験しよう ～フランクリンモーターの製作～	岡本孝夫 氏 (トラボクラブ)	6
計 4 回実施 合計			37

⑦ かわさきサイエンスチャレンジ「科学と遊ぼう！ワクワクドキドキ玉手箱」

「ワクワクドキドキ玉手箱」(前述)を活用した子どもの体験学習の機会を増やすため、かわさきサイエンスチャレンジ運営委員会が主催する科学の祭典「かわさきサイエンスチャレンジ」において、「科学とあそぼう！ワクワクドキドキ玉手箱」を開催した。

開催日： 8月4日(土)～5日(日)

場所： KSP(かながわサイエンスパーク)西棟1階

講師： かわさきアトム工房、NPO法人 科学実験教室サポーター・くじら、サイエンスちゃれんじチーム、トラボクラブ、蔵前理科教室ふしぎ不思議、科学サポーター研修会受講生、市内小・中学校教員、明治大学学生ボランティア、チーム・コスモス

担当職員： 大泉文人 高中健一郎 堀内慈恵 高梨沙織 高橋 裕

内容	参加人数		
	4日	5日	合計
つくえの上でカーリング	80	80	160
見えない力で走る！クルクル回る！～電磁力～	80	80	160
ギンギシプロペラを作ろう！	80	80	160
「7色に光り輝く！LEDの万華鏡」を作ろう！	80	80	160
水性ペンで花をさかせよう	80	80	160
君のコマ。	80	80	160
空気の力を感じよう！	80	80	160
バランスおもちゃをつくろう！	80	80	160
お絵かきコーナー「かわさきぶりんちゃん」	180	127	307
かわさきぶりんちゃんと写真をとろう！	282	260	542
科学マジックショー AM:音の実験ショー PM:いないいない・ばあー(空気とあそぼうよ！)	242	211	453
ミニミニプラネタリウム ～光る星座シートを作ろう～		94	94
合計	1344	1332	2676

※ミニミニプラネタリウム～光る星座シートを作ろう～は、8月5日(日)のみで、4回実施した。

⑧ サイエンスショー

科学館が所有するワクワクドキドキ玉手箱(実験キット)などを活用・紹介しながら、来館者の科学に関する興味・関心を深めることを目的としたサイエンスショー(科学実験ショー)を2日間開催した。2日間設定し、それぞれ午前・午後に実施した。(参加自由 無料)

講師： 2月11日 山口和之氏(トラボクラブ) 2月24日 飯塚真喜子氏(トラボクラブ)

担当職員： 大泉文人

開催日	サイエンスショー(実演テーマ)	参加者数(午前・午後)
平成31年 2月11日(月・祝)	おかしな、でんきあそび(午前の部)	83
	〃(午後の部)	67
平成31年 2月24日(日)	水と空気のかたち(午前の部)	62
	〃(午後の部)	80
2日間・計4回実施 合計		292

⑨ 科学サポーター研修会

市民を対象として、子どもたちに科学の楽しさを伝えることのできる指導者を育成するための講座を開講した。研修受講者は、「かわさきサイエンスチャレンジ」において科学実験の実演を行った。

対象： 18歳以上(高校生不可)

受講生： 14名

講師： 由良文隆氏(かわさきアトム工房) 村上千登勢氏(かわさきアトム工房) 小川絵里氏(かわさきアトム工房) 館職員

担当職員： 大泉文人 (定員12名 事前申込 参加費400円)

開講日	内容	参加人数
6月24日(日)	ガイダンス、ワクワクドキドキ玉手箱実験紹介①、実験と安全について、実験教室の運営について	14

7月 8日 (日)	ワクワクドキドキ玉手箱実験紹介②、テーマを大切にされた実験教室の実際、7月15日の実験教室のプログラム作成	12
7月 15日 (日)	実験教室アシスタントの実践、実験教室の反省とサイエンスチャレンジプログラム作成	12 ※29
7月22日 (日)	サイエンスチャレンジに向けての実験準備	14
8月 4日 (土)	サイエンスチャレンジで実演 (1日目)	9
8月 5日 (日)	サイエンスチャレンジで実演 (2日目)	9
9月 8日 (土)	わくわく科学実験見学、修了式、地域での活動について	12
連続7回 合計		82 (※99)

※7月15日(日)において、夏休み直前スペシャル・科学実験教室「空気の力を感じよう！～見えない空気に力がある～」を開催し、実験教室のアシスタントの実践を行った。小学生17名の参加があった。
※合計は、児童の参加人数を含む。

⑩ 科学で遊ぼう！親子実験教室

3歳以上の未就学児とそのお父さん・お母さんを対象とした親子で楽しむ科学実験教室を、平成28年度に初めて開催した。

対 象： 3歳以上の未就学児とその保護者

講 師： トラボクラブ

担当職員： 大泉文人

(事前申込 参加費100円)

開催日	内 容	講 師	参加人数 (幼児)
6月18日 (日)	風であそぼう！	池田勇五 氏 (トラボクラブ)	20
8月27日 (日)	光であそぼう！	勝部寅市 氏 (トラボクラブ)	13
2月18日 (日)	玉であそぼう！	飯塚真喜子 氏 (トラボクラブ)	23
計3回実施 合計			56

※各回とも午前・午後、定員12名ずつの実施。

※参加人数は、参加した幼児の人数。なお実験教室の参加は、保護者の同伴を必須とした。

⑪ 子ども科学実験教室

小学校1～2年生を対象とした科学実験教室。平成28年度に初めて開催。平成29年度は「磁石」平成30年度は「電気」をテーマに開催した。

対 象： 小学校1～2年生の児童とその保護者

講 師： 高梨沙織

担当職員： 高梨沙織 高橋 裕 大泉文人

(定員18名 事前申込 参加費200円)

開催日	内 容	参加人数
3月16日 (土)	豆電球に明かりをつけよう	14
3月17日 (日)	LEDに明かりをつけよう	13
連続2回 合計		27

※2回の連続講座として、定員18名で一括の募集で実施した。

※参加人数は、参加児童の人数。なお実験教室の参加には、保護者の同伴を必須とした。

⑫ 夏休み理科教室

小学生の夏休みに合わせて、館職員が講師となり理科教室を行った。

対 象： 小学生 (1～2年生は保護者同伴)

講 師： 弘田澄人 國司眞 高梨沙織 糸賀星成 米谷夏樹 高橋 裕

担当職員： 高橋 裕

(事前申込 参加費100円)

開催日	内 容	参加人数
7月24日 (火)	太陽を観察しよう (対象:小3～6年生 定員25名)	18
7月25日 (水)	夏の星座を観察しよう (対象:小3～6年生 定員25名)	14
7月26日 (木)	磁石のふしぎを探究しよう (対象:小1～3年生 定員15名)	11

7月27日（金）	日時計を作ろう	（対象：小1～6年生 定員25名）	18
7月28日（土）	顕微鏡をつかってかんさつしよう	（対象：小1～3年生 定員18名）	11
7月31日（火）	砂と小石をじっくり見てみよう	（対象：小3～6年生 定員20名）	15
		計6回実施 合計	87

⑬ 春休み理科教室

小学生の春休みに合わせて、理科教室を行った。

対 象： 小学生（小学1～2年生は保護者同伴）

講 師： 大泉文人、高橋 裕、（館職員）

担当職員： 高橋 裕

（事前申込 参加費100円）

開催日	内 容		参加人数
3月23日（土）	北斗七星の模型を作ってみよう	（対象：小3～6年生 定員20名）	16
3月24日（日）	モグラってどんな生きもの？	（対象：小1～6年生 定員10名）	5
3月26日（火）	万華鏡を作ってみよう	（対象：小1～3年生 定員20名）	12
3月27日（水）	ころころゲームを作ってみよう	（対象：小1～3年生 定員20名）	15
		計4回実施 合計	48

※参加人数は、小学生の参加者数

⑭ 出前教室

科学館職員が、実施団体から依頼を受けて自然や科学、天文に関する題材をテーマに出前教室を行う。

※平成30年度は依頼なし。なお、生物多様性出前授業4「教育普及」(1)⑨に掲載

⑮ ゆうゆう広場科学実験教室

川崎市適応指導教室（ゆうゆう広場）からの依頼を受けて、「ワクワクドキドキ玉手箱」などを使った科学実験教室や出前科学実験教室を行った。

講 師： 由良文隆 氏（かわさきアトム工房） 担当職員： 大泉文人

開催日	実施団体	会 場	内 容	人数
5月9日（水）	ゆうゆう広場・みゆき	かわさき宙と緑の科学館	もしも原子が見えたなら	5
5月16日（水）	ゆうゆう広場・さいわい	かわさき宙と緑の科学館	もしも原子が見えたなら	4
5月23日（水）	ゆうゆう広場・なかはら	かわさき宙と緑の科学館	中止（参加希望者なしのため）	—
6月6日（水）	ゆうゆう広場・たかつ	かわさき宙と緑の科学館	もしも原子が見えたなら	11
6月13日（水）	ゆうゆう広場・あさお	かわさき宙と緑の科学館	もしも原子が見えたなら	6
6月20日（水）	ゆうゆう広場・たま	かわさき宙と緑の科学館	もしも原子が見えたなら	1
7月4日（水）	ゆうゆう広場・みゆき	ゆうゆう広場・みゆき	自由電子が見えたなら ～金属と自由電子～	6
7月11日（水）	ゆうゆう広場・さいわい	ゆうゆう広場・さいわい	自由電子が見えたなら ～金属と自由電子～	9
7月18日（水）	ゆうゆう広場・なかはら	ゆうゆう広場・なかはら	自由電子が見えたなら ～金属と自由電子～	4
9月5日（水）	ゆうゆう広場・たかつ	ゆうゆう広場・たかつ	自由電子が見えたなら ～金属と自由電子～	9

9月12日(水)	ゆうゆう広場・あさお	ゆうゆう広場・あさお	自由電子が見えたなら ～金属と自由電子～	6
9月19日(水)	ゆうゆう広場・たま	ゆうゆう広場・たま	自由電子が見えたなら ～金属と自由電子～	1
11月7日(水)	ゆうゆう広場・みゆき	ゆうゆう広場・みゆき	自由電子が見えたなら② ～金属と自由電子～	6
11月21日(水)	ゆうゆう広場・なかはら	ゆうゆう広場・なかはら	自由電子が見えたなら② ～金属と自由電子～	7
11月28日(水)	ゆうゆう広場・さいわい	ゆうゆう広場・さいわい	自由電子が見えたなら② ～金属と自由電子～	6
12月5日(水)	ゆうゆう広場・たかつ	ゆうゆう広場・たかつ	自由電子が見えたなら② ～金属と自由電子～	11
12月12日(水)	ゆうゆう広場・あさお	ゆうゆう広場・あさお	自由電子が見えたなら② ～金属と自由電子～	8
1月16日(水)	ゆうゆう広場・たま	ゆうゆう広場・たま	自由電子が見えたなら② ～金属と自由電子～	1
1月23日(水)	ゆうゆう広場・みゆき	かわさき宙と緑の科学館	静電気	6
1月30日(水)	ゆうゆう広場・さいわい	かわさき宙と緑の科学館	静電気	9
2月6日(水)	ゆうゆう広場・なかはら	かわさき宙と緑の科学館	静電気	6
2月13日(水)	ゆうゆう広場・たかつ	かわさき宙と緑の科学館	静電気	11
2月20日(水)	ゆうゆう広場・あさお	かわさき宙と緑の科学館	静電気	10
2月27日(水)	ゆうゆう広場・たま	かわさき宙と緑の科学館	静電気	2
			計 23 回実施 合計	145

⑩ 「かわさき家庭と地域の日」理科教室「塩の結晶を見よう！」【新規】

川崎市立学校の休校日「かわさき家庭と地域の日」に合わせて臨時開館し、理科教室を実施した。

対 象： 小学生（小学1～2年生は保護者同伴）

講 師： 大熊華子氏（かわさきアトム工房）

担当職員： 大泉文人（定員24名 事前申込 参加費100円）

開催日	内 容	参加人数
10月9日(火)	食塩の結晶を見よう！ ～標本しおりに作ろう～	21
合計		21

※参加人数は、小学生の参加者数

⑪ 中学生のための理科教室 【新規】

中学生を対象とし、科学的な事象に興味・関心をもち、自ら課題を発見する力や追究する力を育む場としての理科教室を実施した。

対 象： 中学生

講 師： 織笠友彰氏（川崎市立中学校教員、コア・サイエンス・ティーチャー）

担当職員： 大泉文人（定員24名 事前申込 参加費100円）

開催日	内 容	参加人数
12月2日(日)	インスタ映えする実験「レインボー試験管をつくろう！」	5

	密度・pH の謎を解き明かそう！～実験操作のプロフェッショナルになろう！～	
		合計 5

※参加人数は、中学生の参加者数

⑱ 「ROBOLAB(ロボラボ)」プログラミング教室 【新規】

学習指導要領の改訂により、情報活用能力（プログラミング教育を含む）の育成が学校現場で求められ、プログラミングやロボットなどをテーマとした科学実験教室の開催を望む声が多く聞かれるようになってきたことをふまえ、プログラミングを体験し、コンピューターへの関心と理解を深めることができる教室を開催した。

対 象： 小学3～6年生

講 師： 富士原裕文氏（チーム・コスモス）、箕浦千鶴氏（日本アイ・ビー・エム株式会社）

協 力： 日本アイ・ビー・エム株式会社 社会貢献

担当職員： 大泉文人（定員18名 事前申込 参加費100円）

開催日	内 容	参加人数
12月23日（日・祝）	「ROBOLAB(ロボラボ)」プログラミング教室～プログラムしたロボットをコースで走らせよう！～	13
	合計	13

※参加人数は、小学生の参加者数

⑳ 春休み直前科学実験教室 【新規】

小学生を対象とし、科学的な事象に興味・関心をもち、その事象について追究する力を育む場を提供する教室として、科学実験教室を開催した。

対 象： 小学3～6年生

講 師： 富士原裕文氏（チーム・コスモス）

担当職員： 大泉文人（定員20名 事前申込 参加費100円）

開催日	内 容	参加人数
3月21日（木・祝）	ホバークラフトを作ろう！～ 作って・浮かせて・走らせよう！～	14
	合計	14

※参加人数は、小学生の参加者数

⑲ 「ワクワクドキドキ玉手箱」の活用

科学を身近に体験できるよう開発した科学実験キット「ワクワクドキドキ玉手箱」を、実験工房(②)、出前科学実験教室(④)、かわさきサイエンスチャレンジ(⑦)、学校の貸出要請などで活用し、子どもの科学への関心喚起・促進を図った。

「ワクワクドキドキ玉手箱」利用状況

No.	玉手箱の名称	実施回数	No.	玉手箱の名称	実施回数
1	「光通信」光でモシモシ	0	13	重心であそぼう！	11
2	浮沈子	0	14	もしも原子が見えたなら	20
3	モーター	2	15	熱をだすもの	0
4	電池を作ろう！	1	16	真空の科学	0
5	川崎自然ロケ隊	0	17	超低温の世界	10
6	飛ぶもの	10	18	虹をつくろう！	9
7	科学マジックショー	41	19	ドライアイスであそぼう！	8
8	君も科学捜査官	2	20	音	4
9	水ロケットを科学する	0	21	磁石	7
10	鏡を使って遊ぼう	3	22	レンズ	1
11	燃えるもの	1	23	DNA	0
12	大気圧を感じよう	4	24	その他(開発中を含む)	13
			合計		147

(4) 出版事業

川崎市青少年科学館紀要 第 29 号

① 論文・報告・記録

- ・川崎市におけるホンダタヌキ *Nyctereutes procyonoides* (Gray, 1834) の交通事故個体の胃内容物分析による食性 ～過去 20 年間における変化に注目して～
..... (塚田英晴・鈴木健斗・雄賀多希英・南 正人)・堀内慈恵・(川島逸郎)
- ・自然への興味・関心を持つきっかけ作りとしての未就学児および小学生を対象とした生きもの教室の実施について..... 高中健一郎
- ・川崎市ニヶ領用水の沈水植物群落の環境について..... (藤間熙子・岩田芳美・大谷絵利佳)
- ・生田緑地ホトケドジョウの人工飼育・増殖について..... (遠藤健斗・勝呂尚之)
- ・川崎市内におけるセミのぬげがら調査～中原区のヒグラシと川崎区のクマゼミの記録～
..... (野牛雪子・大島真規子)
- ・生田緑地におけるヤマサナエ *Asiagomphus melaenops* (Selys, 1854) 羽化殻の記録
..... 堀内慈恵・高梨沙織・(川島逸郎)
- ・川崎市北部におけるヨツモンカメノコハムシ *Laccoptera nepalensis* Boheman の発生
..... (雛倉正人)
- ・火山灰中の鉍物取り出し方法..... 高橋 裕
- ・火星大接近への取り組み..... 弘田澄人
- ・MEGASTAR-III FUSION を使用した「月と星」の学習投影の報告..... (清藤裕毅)
- ・気象観測記録..... 高中健一郎

② 目録

- ・川崎市青少年科学館所蔵昆虫綱 (半翅目セミ科・甲虫目ホソカミキリムシ科・同カミキリムシ科・捻翅目・膜翅目コマユバチ科 (補遺)) 標本目録..... 堀内慈恵・高梨沙織・(川島逸郎)
※ () 内は職員外

(5) その他

新聞記事を含む普及的著作

- 堀内慈恵, 2018. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 100. 「ヒグラシ 物憂げな声情報求む」(平成 30 年 8 月 7 日付) .
- 高中健一郎, 2018a. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 95. 「アオガエル 土の中から「大合唱」」(平成 30 年 5 月 29 日付) .
- 高中健一郎, 2018b. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 105. 「種子散布の妙 風や動物うまく利用」(平成 30 年 10 月 30 日付) .
- 高中健一郎, 2019a. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 110. 「ロウバイ 冬に漂わず甘い香り」(平成 31 年 1 月 22 日付) .
- 高中健一郎, 2019b. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 113. 「ホトケノザ 七草と異なる桃色花」(平成 31 年 3 月 5 日付) .

5 調査研究事業

(1) 学芸員・職員等による調査研究

1-1) 既存調査の継続と調査対象拡大の検討

① 既存調査

川崎市におけるホンダタヌキの交通事故個体の胃内容物分析による食性調査

麻布大学と協働で、市街地に生息するタヌキの分布拡大に伴う食性の年代変化を捉えるため、川崎市域で回収されたタヌキ死体の胃内容物分析を行い、先行研究と比較することで過去 20 年の間にタヌキの食性にどのような変化があったのかを検討した。その成果は「青少年科学館紀要 29 号」に掲載する。

② 新たな調査対象

一般市民を対象とした生物多様性に対する意識調査

川崎市青少年科学館の来館者、川崎市内の小学 6 年生、中学校 3 年生を対象に生物多様性に関するアンケート調査を行い、周知の状況や意識の現状を把握し、生物多様性の保全についての教育普及を行った。調査結果については、今後データ解析を行い、教育普及については、「4 教育普及事業 (1) 自然」に詳細を掲載。

1-2) 川崎市域の星の見え方調査

環境省によって実施されていた「全国星空継続観察」を引き継ぐ形で、夏季と冬季に写真撮影による星の見え方調査を実施した。また、天文サポーター及びインターネットを通じた市民参加により、市内複数箇所におけるデータ収集を実施した。

1-3) 天体の観測

明治大学との連携による木星の分光観測を天体観測室の40cm反射望遠鏡を使用して実施した。小惑星探査機はやぶさ2の観測を天文サポーターとともにアストロテラスにて実施した。

1-4) 気象観測

自然学習棟の玄関横に設置した気象観測装置を通年運用し、気温、気圧、風向、風力、降水量を連続観測した。気象情報は視覚化し展示室にリアルタイムで掲示し、観測データを保存するとともに、「青少年科学館紀要29号」に掲載する。

1-5) ワクワクドキドキ玉手箱の改良・新規開発

科学実験教室や講座及び出前科学実験教室で行われた実践に基づく興味・関心を高めるような玉手箱の改良及び新規開発を行った。

平成30年度は、これまで23あった玉手箱に、電気関係の玉手箱として「静電気」の玉手箱を新規開発し、玉手箱の数を24とするとともに、「ベンハムのコマ」に関する実験器具の改良を行った。

(2) 外部研究者の受入れ (のべ7名)

佐々木あや子 (神奈川県植物誌調査会)

当館収蔵川崎市産植物標本の調査研究 (2018年4月13日・5月10日)

鈴木聡 (神奈川県立生命の星・地球博物館)

当館収蔵川崎市産哺乳類標本の調査研究 (2018年5月3日)

伊野萌華 (東京農業大学)

当館収蔵川崎市産哺乳類標本 (タヌキ) の調査研究 (2018年5月3日・5月26日)

川島逸郎 (川崎市青少年科学館専門部会委員)

当館収蔵川崎市産昆虫標本の調査研究 (2018年10月9日)

大西亘 (神奈川県立生命の星・地球博物館)

当館収蔵川崎市産植物標本の調査研究 (2019年3月28日)

担当職員 高中健一郎 堀内慈恵 高梨沙織

(3) 生田緑地産ホトケドジョウ人工飼育・増殖研究 (委託)

全国的にも激減し、神奈川県 RDB 2006 においても絶滅危惧 1B 類に指定されているホトケドジョウの、生田緑地産個体群の系統 (遺伝子) 保存のため、神奈川県水産技術センター内水面試験場 (相模原市) に、人工飼育・増殖研究を委託し実施した。その成果は青少年科学館紀要 29 号に掲載する。

(4) 市域における自然調査および生物標本作製・照合作業 (委託)

市域の自然環境調査、主として生田緑地の動植物の生息状況把握のための実態調査を行うとともに、自然史資料の収集および標本化を行った。

担当職員 高中健一郎 堀内慈恵

委託先 特定非営利活動法人 かわさき自然調査団 (以下「かわさき自然調査団」)

6 資料収集・保管事業

(1) 自然関係収蔵資料の分類・整理（台帳化）

① 収蔵標本（自然史資料）の整理および配架状況

2018年度は、昆虫綱（半翅目セミ科・甲虫目ホソカミキリムシ科・同カミキリムシ科）について、標本整理および登録番号の付与、配架、電子台帳整備を行った。それらは資料目録を作成、紀要第29号において出版公表する。資料目録の電子版（PDF）は、当館ホームページ上で公開している。

② 分類群ごとの標本作製

脊椎動物では、哺乳類9点および鳥類18点の剥製標本のほか、種子植物およびシダ植物のさく葉標本を作製した（各登録点数の計数は、「神奈川県植物誌2018」発刊まで作業一時停止中）。このほか、収蔵保管、常設展示および自然ワークショップ等の普及行事で使用するための昆虫標本を作製した。

(2) GBIF等国内外機関への自然史資料情報の提供

標本データ7,000点をGBIFへ提供、世界に向けて公開した。GBIFとは、生物多様性に関する情報を各国、各機関で収集し、ネットワークを通じて全世界的に相互活用することを目的とする、国際協力による科学プロジェクトである。プロバイダごとにデータが集積され、その数はGBIF全体では約10億件（2018年10月時点）に達している。また、（独）国立科学博物館を中心に推進している自然史標本データ整備事業では、上記S-Net（サイエンスミュージアムネット）により、国内向けにもデータ公開がなされている。

*Global Biodiversity Information Facility（地球規模生物多様性情報機構）

(3) 収蔵庫研究利用実績

外部研究者による収蔵資料（標本）の研究に伴う収蔵庫利用や見学の内訳は、以下のとおりである。

*これまで掲載していた「かわさき自然調査団」による利用は、主として当館が委託している自然調査に係るものであることから、利用実績から削除した。なお、かわさき自然調査団による利用実績は、のべ81件407人である。

担当職員 高中健一郎・堀内慈恵（申請受入等）

利用日	利用者（機関・団体・個人）	利用人数
4月13日（金）	佐々木あや子（神奈川県植物誌調査会） 当館収蔵川崎市産植物標本の調査研究	1
5月3日（木）	鈴木聡（神奈川県立生命の星・地球博物館） 当館収蔵川崎市産哺乳類標本の調査研究 伊野萌華（東京農業大学） 当館収蔵川崎市産哺乳類標本（タヌキ）の調査研究	2
5月10日（木）	佐々木あや子（神奈川県植物誌調査会） 同上	1
5月26日（土）	伊野萌華（東京農業大学） 同上	1
10月9日（火）	川島逸郎（川崎市青少年科学館専門部会委員）当館収蔵川崎市産 昆虫標本の調査研究	1
3月28日（木）	大西亘（神奈川県立生命の星・地球博物館）当館収蔵川崎市産植 物標本の調査研究	1
	合計	7

※かわさき自然調査団利用者との合計：7+407=414人

(4) プラネタリウム番組アーカイブ化

新たに企画制作した一般投影 12 番組と子ども向け番組について、デジタルアーカイブ化システムに保存した。

(5) 太陽表面観測データ整理

アストロテラスの太陽 4 連望遠鏡を使用し、太陽の可視光像及び H α 像の写真観測を実施し、そのデータをハードディスクに保存整理した。

(6) 寄贈資料整理 (天文)

元東京天文台講師の富田弘一郎氏から寄贈された天文資料の中の紙資料の整理を継続し、ダンボール 10 箱の資料についてリストを作成している。

(7) 所蔵図書および文献資料の整理

交換あるいは寄贈を受けた雑誌や図録、一般書籍の保管

交換あるいは寄贈を受けた雑誌や図録などは、発行元の各館または施設ごとに設置した紙箱 (ボックス) に逐次収納している。

担当職員 糸賀星成ほか (受入・記録・仮配架)

(8) 資料燻蒸

平成 30 年 9 月 2 日から 7 日まで、酸化プロピレン・アルゴン混合ガスによる殺虫、殺卵、殺カビを目的とした収蔵庫の燻蒸を行った。これに伴い、9 月 4 日 (火) を臨時休館とした。

(9) 科学実験データ共有化

科学実験教室ごとに報告される報告書の管理及び実践事例等の収集を行い、科学ボランティア団体が相互に活用できるような、「実践事例集」の作成に努めた。

(10) 開発実験器具等の保管

玉手箱の管理と保管と利便性の向上のため、科学実験教室で使用する消耗品などの補充や、使用できる備品の整理などを月に 1 度、玉手箱整備作業を実施した。

7 ネットワーク事業

(1) 展示・企画

① 理研よこはまサイエンスカフェ (共催事業)

理化学研究所との共催事業。市民の科学への関心喚起・促進を目的に、気軽な雰囲気の中で最先端の研究成果等を紹介する講座。

※平成 30 年度は理化学研究所から実施の要請がなく、実施せず。

② 「pchロボで競争しよう」 (共催事業) 【新規】

神奈川県立青少年センターとの共催事業。青少年がものづくりを体験しながら科学に親しみ、その創造性を育むことをねらいとする講座を開催した。

対象：小学生 3～6 年生

講師：神奈川県立青少年センター職員・高校生ボランティア

担当職員：大泉文人

(定員 24 名 事前申込 参加費 無料)

開催日	内 容	参加人数
11月25日 (日)	ハンダ付け工作をしてみよう！ 平成 30 年度 pchロボで競走しよう 川崎②大会	15
	合計	15

※参加人数は、小学生の参加者数

③ 「親子で楽しむミクロの世界」(共催事業) 【新規】

(株)富士通ソーシャルサイエンスラボラトリとの共催事業。スマホ顕微鏡を使ってミクロな世界を“見て撮って”、顕微鏡の魅力や科学の面白さを親子で体験してもらおう講座を3回行った。「生田緑地サマーミュージアム」当日に実施した。

対象： 4歳～小学生とその保護者

講師： 片瀬祐司氏(株式会社富士通ソーシャルサイエンスラボラトリ)

担当職員： 大泉文人 (各回定員20組 事前申込 参加費100円)

開催日	内 容	参加人数
8月19日(日)	親子で楽しむミクロの世界 ～スマホ顕微鏡を使ってみよう!～	29
		22
		33
	3回 合計	84

※参加人数は、保護者の数を含む

④ FIELD MUSEUM: 親子で楽しく学べるカガクおもちゃのデザイン展(共催事業)

専修大学ネットワーク情報学部2年コンテンツデザインプログラムを専攻する学生たちが、川崎市立登戸小学校2年生の児童との連携にもとづきデザインした体験型教材について、8つのブースを設置し、展示・解説を行った。

開催日： 平成31年1月20日(日)

展示場所： 自然学習棟2階学習室 及び生田緑地中央広場(参加自由 無料)

参加者： 200名

⑤ 菌類懇話会講演会「土の中から菌根菌を探る～多様性、系統地理、新種きのこ、集団遺伝から植物保全まで～」(共催事業)

菌根菌をテーマに専門家から、最新の知見を紹介いただいた。

開催日： 平成30年5月19日(土) 14:00～16:00

場所： 自然学習棟2階学習室 (参加自由 無料)

定員： 60名(当日受付・先着順) / 川崎市民20名

参加者： 10名

講師： 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 教授 奈良一秀氏

担当職員： 堀内慈恵

⑥ ミューザ川崎シンフォニーホール「ポプリ ♪ サロン・コンサート」(共催事業) 【新規】

ミューザ川崎シンフォニーホールが普及事業として実施している川崎市内出張出前コンサート。ミューザ側よりプラネタリウムでの開催依頼があり、プラネタリウムでのコンサートと星空投影のコラボレーションとして今回初めて開催した。事前申込受付、当日の窓口受付等はミューザ側で行った。

対象： 小学生以上

出演者： 笛はパラダイス!! ワールドフルートDUO

担当職員： 弘田澄人 石阪あすみ (定員180名 事前申込 参加費 無料)

開催日	内 容	参加人数
9月15日(土) 18:30～19:20	ポプリ ♪ サロン・コンサート (世界各国の笛とキーボードによる演奏と星空投影)	113
	合計	113

(2) 調査研究・収集保存

① 川崎市内の生物調査

生田緑地における動植物の生息状況把握のための実態調査、資料収集・標本化について、「市域における自然調査及び生物標本作製・照合作業」として「かわさき自然調査団」に委託した。実施にあたり、作業内容の検討、収蔵庫や作業諸室の利用等、連携協力した。(市域における自然調査および生物標本作製・照合作業については、調査研究事業(5-4))に掲載

市域の自然環境調査の成果を一般向け普及版としてまとめた冊子「川崎のいきもの（仮称）」の発刊に向けて、体裁や内容について「かわさき自然調査団」と協議を行うとともに、過去の調査資料の整理・確認作業等を「かわさき自然調査団」への委託により実施した。

② 当館収蔵の標本（自然史資料）目録作成に当たっての支援要請

当館の収蔵標本（自然史資料）目録の作成に当たっては、昆虫類の専門家川島逸郎氏による指導や協力を要請し、協働体制で行った。

担当職員 堀内慈恵 高梨沙織

③ 「神奈川県植物誌 2018」刊行への協力支援

神奈川県植物誌調査会および神奈川県立生命の星・地球博物館が中心となって編纂した「神奈川県植物誌 2018」の刊行にあたり、当館が「川崎ブロック」の拠点となって協力した。

担当職員 堀内慈恵

④ 立教大学理学部共通教育推進室「生田緑地におけるアリ相調査」への協力支援

立教大学理学部共通教育推進室 吉澤樹理氏の申請（申請書類提出先：生田緑地整備事務所）による、陸域の有用な自然環境指標となるアリ相調査に当たり、支援や協力を行った。

⑤ 川崎市環境局「かわさき生き物マップ」

川崎市環境局環境調整課が編集および管理しているサイト「かわさき生き物マップ」

<http://kawasaki.geocloud.jp/webgis/biodiversity.html> の運営に当たり、掲載されている生物種の同定と説明文の確認する形で協力を行った。また、「かわさき生き物マップ」に関連して、環境調整課と連携協力し、セミの鳴き声調査「みんなでつくろう！かわさきセミマップ」を行った。

担当職員 高中健一郎、堀内慈恵

(3) 学習支援

① 職場体験・職業インタビュー

中学校等の依頼に基づき、博物館業務の解説、業務の一部を体験学習させる職場体験を行った。また、中学校、小学校等の依頼に基づき、博物館業務全般についての解説、職員へのインタビューを受ける職業インタビューを行った。

(職場体験)

担当職員 國司眞 高橋裕

受入日	学 校 名	人数
6月14日(木)	川崎市立柿生中学校 2年生	2
6月22日(金)	川崎市立西生田中学校 2年生	6
6月29日(金)	川崎市立南菅中学校 2年生	5
7月26日(木)	神奈川県立麻生高校 2年生	1
7月26日(木)	神奈川県立川崎高校 1年生	1
7月26日(木)	神奈川県立川崎北高校 2年生	1
7月27日(金)	神奈川県立新城高校 1年生	1
8月28日(火)	川崎市立東橋中学校 2年生	6
8月29日(水)	川崎市立稲田中学校 2年生	6
11月 7日(水)	川崎市立金程中学校 2年生	5
11月27日(火)	川崎市立麻生中学校 2年生	5
12月 4日(火)	川崎市立西高津中学校 2年生	4
12月11日(火)	川崎市立生田中学校 2年生	4

1月22日(火)	川崎市立中野島中学校 2年生	3
1月23日(水)	川崎市立菅中学校 2年生	4
1月24日(木)	川崎市立向丘中学校 2年生	5
1月25日(金)	川崎市立宮前平中学校 2年生	6
1月29日(火)	川崎市立塚越学校 2年生	4
1月30日(水)	川崎市立西中原中学校 2年生	6
1月31日(木)	川崎市立川中島中学校 2年生	3
2月6日(水)	川崎市立はるひ野中学校 2年生	2
計 21 校 合計		80

(職業インタビュー)

担当職員 國司眞 高橋裕

受入日	学 校 名	人数
10月31日(水)	川崎市立稲田中学校 1年生	4
合計		4

② 中学校連合文化祭開催への協力

川崎市立中学校連合文化祭実行委員会の依頼に基づき、県理科作品展の優秀作品及び日本学生科学賞出品の中学生による研究発表会場として開催協力した。

開催日：平成30年10月24日(水)

展示場所：自然学習棟2階学習室

参加者：165名(多摩区、麻生区、宮前区の市立中学校生徒・教員)

主催：川崎市立中学校連合文化祭実行委員会(理科部門)

担当職員：大泉 文人

③ 教員研修会

市内外の小中学校及び理科研究会などの依頼により実施した。

担当職員：大泉文人 弘田澄人 堀内慈恵 高橋 裕 高梨沙織

開催日	内容	対象	参加人数
8月23日(木)	地層学習研修	狛江市立中学校教員研修会	6
8月28日(火)	地層学習研修	川崎市立西御幸小学校	2
8月29日(水)	地層学習研修	川崎市立菅小学校	6
9月8日(土)	地層学習研修	川崎市立小学校理科教育研究会 研修委員会(地層班)	4
9月9日(日)	プラネタリウム学習 投影(SDS)活用研修	川崎市立高津小学校	2
9月22日(土)	プラネタリウム学習 投影(SDS)活用研修	川崎市立高津小学校	2
9月28日(金)	プラネタリウム学習 投影(SDS)活用研修	川崎市立高津小学校	2
9月29日(土)	プラネタリウム学習 投影(SDS)活用研修	川崎市立高津小学校	2
10月27日(土)	植物学習研修	川崎市立小学校理科教育研究会 研修委員会(植物班)	6
10月31日(水)	植物学習研修 地層学習研修	川崎市総合教育センター 理科臨地研修会	植物 25 地層 41
10月24日(水)	地層学習研修	川崎市立長沢小学校	3

11月18日(日)	プラネタリウム学習 投影 (SDS) 活用研修 天体観測研修	横浜国立大学 CST (コア・サイエンス・ティーチャー) 養成講座	23
11月22日(木)	地層学習研修	川崎市立王禅寺中央小学校	3
11月28日(水)	地層学習研修	川崎市立豊学校	1
12月 4日(火)	プラネタリウム学習 投影 (SDS) 活用研修	川崎市立小学校理科教育研究会 研修委員会 (天文班)	1
12月 7日(金)	プラネタリウム学習 投影 (SDS) 活用研修	川崎市立小学校理科教育研究会 研修委員会 (天文班)	1
12月12日(水)	地層学習研修	川崎市立下作延小学校	2
12月12日(水)	プラネタリウム学習 投影 (SDS) 活用研修	川崎市総合教育センター 天体観測研修会	50
12月14日(金)	地層学習研修	私立明晴学園	1
12月27日(木)	玉手箱活用研修	川崎市総合教育センター 中学校高等学校理科初任者指導力向上研修会	15
	地層学習研修		
	プラネタリウム学習 投影 (SDS) 活用研修		
計 23 回 20 校・団体 合計			198

④ 教職員社会体験研修

主に、神奈川県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に勤務する教職員の若手教員 5 年経験者研修及び 10 年経験者研修対象者の希望により、館の業務体験の機会を提供する。
平成 30 年度は希望なく実施せず。

⑤ 学芸員実習

大学生 3・4 年生を対象に、学芸員実習（博物館実務実習）を実施した。

担当職員 弘田澄人 高中健一郎 堀内慈恵 大泉文人

受入日	大学名	人数
8月21日(火)～ 31日(金)	神奈川大学、桜美林大学、東京農業大学、日本大学、東海大学、富山大学	11

⑥ 川崎市小学校理科優秀作品展

小学校児童の今後の理科学習への意欲・関心喚起を目的として、川崎市内の小学生が、夏休みを中心に取組んだ理科自由研究の中から、優秀と認められた作品(各区の市長賞受賞作品)、7 作品を展示した。

開催期間： 平成 30 年 12 月 1 日 (土)～12 月 28 日 (金) (観覧自由)

担当職員： 大泉文人

⑦ 川崎市中学校理科優秀作品展

中学校生徒の今後の理科学習への意欲・関心喚起を目的として、川崎市内の中学生が取り組んだ理科研究作品の中から、優秀であると認められた作品(川崎市中学校理科作品展金賞受賞作品及び日本学生科学賞神奈川県作品展特別賞受賞作品、日本科学賞入選作品など)、10 作品を展示した。

開催期間： 平成 31 年 1 月 20 日 (日)～2 月 17 日 (日) (観覧自由)

担当職員： 大泉文人

⑧ 「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生絵画コンテスト

文部科学省、自然科学研究機構国立天文台、宇宙航空研究開発機構、日本宇宙フォーラムなどが主催する「宇宙の日」記念 全国小中学生作文絵画コンテストに参加した。市内の小中学生より応募のあった作品から優秀な作品を表彰し、記念投影を行うとともに、作品を展示した。

表彰式 : 平成30年10月14日(日)
川崎市青少年科学館 学習室
記念講演 : 「太陽系探査最前線」
講演講師 : 弘田澄人(館職員)
記念投影 : 平成30年10月14日(日)
川崎市青少年科学館 プラネタリウムドーム



「宇宙の日」記念行事 全国小・中学生絵画コンテスト優秀作品展
募集テーマ: 「太陽系探査隊」

応募総数 : 43点(小学校16点・中学校27点)
開催期間 : 平成30年10月14日(日)～11月18日(日)
展示場所 : 自然学習棟1階・プラネタリウムドーム入口横壁面
展示作品 :

小学生の部

中学校の部 科学館館長賞受賞作品

賞	名前	学年	学校名
最優秀賞	神馬彩夏 さん	小3	川崎市立南百合丘小学校
優秀賞	石井爽太 さん	小4	川崎市立はるひ野小学校
優秀賞	宇田川こと さん	小4	川崎市立宮内小学校
佳作	岡田虹香 さん	小4	川崎市立宮内小学校
佳作	山田果乃子 さん	小4	川崎市立宮内小学校
佳作	木矢村実咲 さん	小4	川崎市立宮内小学校
科学館館長賞	山田詞葉 さん	小1	川崎市立柿生小学校

中学生の部

賞	名前	学年	学校名
最優秀賞	有馬 蘭 さん	中3	川崎市立西中原中学校
優秀賞	新井陽菜 さん	中2	川崎市立西生田中学校
優秀賞	多田佑奈 さん	中2	横浜市立田奈中学校
佳作	森野日向子 さん	中2	川崎市立高津中学校
佳作	菊池 遥 さん	中2	川崎市立平間中学校
佳作	丸山奈々 さん	中2	川崎市立西生田中学校
科学館館長賞	細谷璃紗 さん	中1	川崎市立野川中学校

計14品

(4) 地域振興・生田緑地内

① 川崎市立多摩図書館との連携事業「物語でめぐる星の世界」 - 宇宙に遊ぶ惑星たち -

多摩図書館との連携により、プラネタリウムにおいて星空投影と合わせた、読み聞かせ事業を行った。

開催日 : 平成31年2月23日(土)
展示場所 : プラネタリウムドーム
定員 : 200名
参加者 : 136名
主催 : たまく絵本の会、川崎市立多摩図書館、青少年科学館
担当職員 : 石坂あすみ 弘田澄人

② 多摩区民祭

10月20日(土)、多摩区民祭(主催:多摩区役所)の一行事として、プラネタリウムにおいて「季節の星空」と題する30分間の投影を合計6回実施し、延べ1,186名が観覧した。(観覧料無料)

協力:かわさきプラネタリウム同好会

③ 大学との共催事業の実施

専修大学の課題解決型インターンシップの受入れ先として、指定管理者を窓口として生田緑地の各施設が協力。専修大学生が生田緑地の回遊性向上、魅力発信をテーマに、主として親子連れを対象に生田緑地及び博物館3館を巡って紹介する「ぐるっとガイドツアー」を企画し、10月28日（日）に実施した。当館でも計画段階から学生に協力した。

その他、明治大学との天体共同観測を行った。（「調査研究」参照）

④ 生田緑地サマーミュージアム

生田緑地及び緑地内各施設を会場に「虹の架け橋」をテーマに開催。主催は指定管理者。当日は館において次のとおり特別行事を実施し、連携・協力した。

開催日	内容	参加人数
8月19日（日）	自然ワークショップ スペシャル	観覧自由
	写真展「オーロラが魅せてくれた奇跡」館内壁面展示	観覧自由
	実験工房スペシャル（虹の万華鏡をつくろう）	4回計79人
	「親子で楽しむミクロの世界」（事前申込制）	84人

○サマーミュージアム関連企画1 自然ワークショップ スペシャル「かたつむり・でんでんむし どんな生きもの？」

本物のかたつむりを観察し、解説する事業を行った。

対象 一般市民
 場所 当館自然学習棟 実験室
 参加者 345名
 担当職員 堀内慈恵 高梨沙織 高橋裕

○サマーミュージアム関連企画2 中垣哲也写真展「オーロラが魅せてくれた奇跡」

オーロラメッセンジャーの中垣哲也氏が撮影したオーロラの写真展を行った。

期間 8月1日（水）～31日（金）
 対象 一般市民
 場所 当館自然学習棟・プラネタリウム壁面（パネル展示）
 担当職員 糸賀星成 國司眞

○サマーミュージアム関連企画3 実験工房スペシャル「虹の万華鏡を作ろう！」

定員20名で4回の実験工房を行った。

対象 一般市民
 場所 当館自然学習棟・実験室
 参加者 79名
 担当職員 大泉文人 講師：チーム・コスモス

○サマーミュージアム関連企画4 「親子で楽しむミクロの世界」～スマホ顕微鏡を使ってみよう！～

市内企業が主催し、スマホ顕微鏡を利用した講座を3回行った。7（1）③参照。

⑤ 日本民家園との連携事業「七夕体験」「お月見デー」の実施 「七夕体験」

民家園では年中行事として七夕飾りを古民家に展示、当館では子ども向けに七夕特別投影を2回実施。観覧者にオリジナル短冊を配布した。民家園に短冊を持参すると七夕飾りに参加・体験することができ、ミニ笹のプレゼントも行われた。

開催日	内容	参加人数
7月7日（土）	子ども向け投影七夕特別番組「七夕ものがたり」	200（満席）
民家園連携事業	12:00、14:30の2回投影	各回定員200

「お月見デー」

民家園では古民家でお月見団子づくりなどの年中行事体験事業を実施するとともに、民家園と科学館職員による「十五夜トーク」を17時より民家園で実施した。当館では、夜の特別プラネタリウム「中秋の名月」を2回投影するとともに、民家園内に望遠鏡を設置して18時から月の観察をおこなった。なお、夜間連携事業に併せて展示室をナイトミュージアムとして20時まで延長開館し、学芸員によるミュージアムトーク「コウモリのはなし」を実施。収蔵標本を用いた解説を行った。

開催日	内容	参加人数
9月24日（振休）	夜のプラネタリウム「中秋の名月」17:00～、18:30～	363（2回計）
民家園連携事業	ナイトミュージアム、ミュージアムトーク（展示室延長開館）	観覧自由



（5）生田緑地内施設及び指定管理者との広報活動の推進、各施設の回遊性の向上

① 夏休み生田緑地スタンプラリー

生田緑地内の回遊性向上・各施設の利用促進等を目的に、緑地内3館、藤子・F・不二雄ミュージアム、多摩区行政サービスコーナーを会場に指定管理者との連携により、7月14日（土）から9月2日（日）の間実施した。

② 生田緑地関係者による連携・協力

生田緑地内の回遊性向上・各施設の利用を促進するため、緑地内3館、生田緑地整備事務所の市職員、指定管理者職員により広報会議、全体会議（毎月）等を定期的に行い、各施設の実施事業の情報共有、「イベントガイド」「もりのにじ」等の3館＋生田緑地の広報紙の刊行、生田緑地ポスターの作成等を行っている。

（6）博物館連携

川崎市立日本民家園教育普及事業「お蚕様の絹糸 繭から糸を取る」への連携協力

川崎市立日本民家園の教育普及事業「お蚕様の絹糸 繭から糸を取る」（平成30年7月1日、担当：関悦子学芸員）において連携協力し、当館所蔵の野蚕（ヤマムユガ科・カイコガ科）各種の成虫および繭の標本を、民家園内の実施場所に設置し、解説板とともに展示した。

担当職員 堀内慈恵 高梨沙織

8 広報活動

科学館だより、プラネタリウムポスター等広報物の配布拡大、館ホームページ、SNS の活用による情報発信強化に取り組むとともに、報道機関への積極的な情報提供を行いながら新聞、雑誌、テレビ等様々なメディアにおける露出を高め、施設の存在や取組の、周知促進を図った。

(1) ホームページアクセス数等

	閲覧等実績	情報発信回数
ホームページ	267,072 (アクセス数)	—
フェイスブック (Facebook)	1,223 (「いいね」数)	79
ツイッター (Twitter)	2,094 (フォロワー数)	1,911

(2) 外部メディアにおける情報提供数

受入日	掲載数等
雑誌・旅行ガイド	39
新聞	11
テレビ・ラジオ	16
市政だより	12
その他 (web など)	96

9 他施設交流

緑地内施設等との連携による「生田緑地サマーミュージアム」、「夏休み生田緑地スタンプラリー」等の事業開催、日本民家園、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアムの半券所持者に対するプラネタリウム観覧料の割引適用等を実施した。この他、緑地内施設に所属する市職員、指定管理者職員による全体会議、広報担当者会議等に参加し、業務に係る情報交換、意見交換等を行った。

第3章 平成31年度事業計画

1. 事業内容と予算

事業名	事業内容	31 予算額 (千円)	30 予算額 (千円)	差額 (千円)	備考
青少年科学館 運営管理事業 費	事業実施、研究調査、展示設備等保守、臨時的任用職員任用、備品・消耗品の調達等、学芸業務に係る事業費。	12,046	13,218	△1,172	備品購入費の減 (△1,422)
青少年科学館 指定管理経費	館の管理運営業務、広報業務等について、指定管理者に委託する。	65,258	64,658	600	第2期指定管理2年目 (消費税10%による 増)
メガスター運 営経費	最新鋭の投影設備を備えたメガスターⅢフュージョンの保守管理を行うとともに、番組制作を行う。改築・新設校の「学校スカイライン映像」を制作し、学習投影に活用する。	15,687	25,105	△9,418	メガスターの20年 保守計画に基づく 保守委託料の減
21世紀子ども サイエンス事 業費	科学に親しむ子どもや市民を育成する。「玉手箱」運用等に係る事業費。	3,693	3,678	15	
トクドジョウ生息 環境整備事業 費	絶滅危惧種である生田緑地産トクドジョウ系統保存(人工飼育)の委託。	186	186	0	
青少年科学館 施設整備事業 費	自然学習棟、研究管理棟の間の通路屋根設置工事	0	11,720	△ 11,720	工事終了による減
	合計	96,870	118,565	△21,69 5	

※青少年科学館専門部会経費は、平成28年度より社会教育委員会議を所管する生涯学習推進課にて予算措置

2. 事業計画

引き続き展示事業、教育普及事業、調査研究事業、収集保存事業、ネットワーク事業を行う。施設の運営管理等については指定管理者に委託する。

(1) 展示事業

分野	事業名	事業内容	実施回数
自然	1 生田緑地の自然情報の発信	生田緑地における自然について、受付横の生田緑地マップや SNS などを活用してリアルタイムな情報発信を行う。	年間
	2 新たな自然史資料による常設展示の更新	生田緑地ギャラリーを中心に、新たな標本・キャプションによる展示更新を実施する。	年間
	3 企画展「かわさきの植物」 ※H31.3.21～4.14	「神奈川県植物誌2018」の刊行に合わせ、川崎市自然環境調査を植物分野に注目して振り返り、神奈川県植物誌とのつながり、博物館における調査研究について紹介。平成30年度末からの継続事業。	1回 (終了)
	4 企画展「かわさき生き物マップ～みんなで見つけた生き物たち」	川崎市環境局が身近な生き物の情報を市民から募集し、インターネット上で公開する「かわさき生き物マップ」の取組みを、写真や当館所蔵の標本等により紹介する企画展。	1回
	5 企画展「野鳥写真展」(仮称)	館職員とかわさき自然調査団の協働で写真展を開催する。	1回
天文	1 プラネタリウム一般投	市民への天文知識普及を目的に、毎月テーマを変えて投	年間

	影	影。	
	2 子ども向け投影	幼児・小学生を対象に約2カ月ごとに番組を変えて投影（土・日・祝日、夏休み1日2回） 新番組を制作	年間
	3 星空ゆうゆう散歩	平日午後にシニア向け投影として実施。プラネタリウム解説を60年以上続けている河原郁夫氏と館職員が毎月交互に解説を担当する。（奇数月が河原氏）	11回
	4 ベビー&キッズアワー	4歳までの乳幼児とその保護者を対象とした投影（月2回程度）	年間
	5 プラネタリウム学習投影	小中高等学校の学習指導要領に準拠した投影。この他幼稚園・保育園等を対象とした投影も実施 投影に使用する学校スカイラインの撮影を行う。	年間
	6 プラネタリウム夜間投影	お月見デーなどの夜間イベント開催時に投影を実施する。また、毎土曜日に開催する「8月の星を見る夕べ」に合わせ、試験的に夜間投影（17:00～）を計5回実施する。	8,9月
	7 天文関連展示事業	天文に関する常設展示の他、プラネタリウム番組やイベントに関連した写真展など企画展示の開催。 「アポロ11号月面着陸50年記念パネル展」(6/29～8/25)	年間
科学	1 科学企画展	科学実験教室などの様子や科学実験・工作の成果を発表する展示の実施	1回

(2) 教育普及事業

分野	事業名	事業内容	実施回数
自然	1 自然観察会	市内の自然（動植物）を対象に、野外観察会を実施する。 ・市内で野外観測会を開催（2回） ・生田緑地でのキャノン「ジュニアフォトグラフアーズ」写真教室の実施（9月予定）	3回
	2 自然ワークショップ ⇒ サイエンスワークショップへ	子どもから大人まで楽しめる、サイエンスをテーマにした簡単な工作や観察・実験を実施。※平成31年度より、実験工房と統合し、「サイエンスワークショップ」と名称変更。60回を予定。	—
	3 生田緑地観察会	生田緑地の地質、野鳥、植物、昆虫など、四季折々の自然を観察する。	34回
	4 バックヤードツアー	一般市民への普及啓発を目的に、博物館活動を支える自然史資料の収蔵保管の現状（裏方）について紹介、解説する。	1回
	5 生きもの教室	小学生、未就学児を対象に生きものや自然についての講座を行う。	2回
	6 「川崎のいきもの」執筆と編集	「川崎のいきもの」（仮称）の刊行に向け、川崎市内調査団体と協働で執筆と編集を行う。	年間
	7 自然観察（地層・林）	学習支援を目的に、小中学校等を対象に行う、生田緑地内の地層及び林の観察会	年間
	8 総合的な学習の時間支援	小中学校・高校の依頼に基づき、総合的な学習の時間の支援を行う。	年間
天文	1 星を見る夕べ	日没後アストロテラスにて天体観察会を実施する。通常は月2回土曜日の実施だが、8月は試行的に毎週計5回実施する。	27回
	2 かわさき星空ウォッチング	アストロカー（移動天文車）で市内各地に出向き、天体観察会を実施する。	年間
	3 天文サポーター研修会	天文事業ボランティアの会合を定期的に行い、事業の準備や研修を行い、スキルアップと事業の充実を図る。	12回

	4	星空教室	小中学生を対象に、アストロテラスの望遠鏡等を使い天体観察を体験する教室を実施する。	4回
	5	天体観察講座	天体の写真撮影などを通じ、天体観測の入門となる講座を実施する。	2回
	6	プラネタリウム イベント投影	プラネタリウムの星空と音楽や映像を楽しむコンサートや映像イベントを開催する。	のべ5回
	7	天文講演会	外部から講師を招き天文等に関する講演会を開催する。	2回
	8	アストロテラス公開	昼間アストロテラスにて太陽や昼間の星の観察を行う	年間
	9	プラネタリウムワークショップ	小学生を対象とし、プラネタリウムの番組を企画・制作・投影する教室を実施する。	10回
科学	1	わくわく！科学実験教室	科学の楽しさに触れられる実験や工作を行う教室	12回
	2	実験工房 ⇒ サイエンスワークショップ	子どもから大人まで楽しめる、サイエンスをテーマにした簡単な工作や観察・実験を実施。 ※平成 31 年度は 60 回を予定。	60回
	3	子ども創意くふう教室	一人ひとりの創造性を伸ばすことを目的に行う、科学実験・工作教室	5回
	4	出前科学実験教室	小中学校等の依頼に基づき、委託団体が出向いて、ワクワクドキドキ玉手箱を活用して行う科学実験授業	年間
	5	ふしぎ実験室	実験を通して、その現象について「考える」ということを大切にしたい実験教室	10回
	6	大人のための科学実験教室	科学に親しむことを目的とした大人向け講座	4回
	7	かわさきサイエンスチャレンジ	子どもの科学への関心喚起・促進を目的に、KSP（かわさきサイエンスパーク）で開催される「かわさきサイエンスチャレンジ」に参加し、科学実験教室を実施する。	8月
	8	科学実験ショー	ワクワクドキドキ玉手箱を活用した科学実験ショーなどの開催 ※2月の日曜日2日間を予定	2回
	9	科学サポーター研修会	科学実験指導者を養成することを目的とした講座	6回 (連続講座)
	10	科学で遊ぼう！親子実験教室	幼児等を対象とした親子で参加する科学実験教室	3回
	11	子ども科学実験教室	小学校 1～2 年生を対象とした科学実験教室	3回
	12	夏休み理科教室	夏休みの自由研究の題材となるようなことをテーマにし、自然・天文・科学の領域で観察や実験・工作を行う教室	6回
	13	春休み理科教室	春休みの自由研究の題材となるようなことをテーマにし、自然・天文・科学の領域で観察や実験・工作を行う教室	4回
	14	出前教室	科学館職員が、実施団体から依頼を受けて自然や科学、天文に関するテーマに行う出前教室	年間
	15	ゆうゆう広場科学実験教室	川崎市適応指導教室（ゆうゆう広場）に通う小中学生を対象に、科学館や各ゆうゆう広場にて行う科学実験教室	24回
	16	「かわさき家庭と地域の日」理科教室	「かわさき家庭と地域の日」として市立学校が休校となる 10 月 15 日（火）に理科教室を実施する。	1回
	17	中学生のための理科教室	中学生の科学館利用を促進し、科学的な事象に興味・関心をもち、自ら課題を発見する力や追究する力を育む場を提供する理科教室	1回
	18	「LOBOLAB（ロボラボ）プログラミング教室	LEGO 社の教材を利用して組み立てたロボットに自分のプログラムを入れてコースを走らせる教室	1回

出版事業	1	青少年科学館「紀要」等出版物の刊行	調査研究等、学芸事業の成果を「紀要第30号」に取りまとめ、刊行及びホームページ上での公開を行う。	年間
------	---	-------------------	--	----

(3) 調査研究事業

分野	事業名	事業内容	実施回数	
自然	1	既存調査の継続と調査対象の拡大の検討	平成30年度に実施した生物多様性についての意識調査アンケートの分析を行う。	年間
天文	1	川崎市域の星の見え方調査	市民協働により川崎市域における星の見え方調査を継続して実施する。	2回
	2	天体の観測	太陽望遠鏡での白色光及びH α 光による太陽観測、アストロテラス、天体観測室の望遠鏡及び冷却CCDカメラ等の観測装置を活用した観測的研究を行う。明治大学との共同観測・研究の実施。	年間
科学	1	玉手箱の改良・新規開発	科学実験教室・実験講座及び出前科学実験教室で行われた実験をふまえた、館職員・科学ボランティア団体による、玉手箱教材の改良や新たな実験・工作物の開発。 ※平成30年度は、「電気」分野において、「静電気」の玉手箱の新規開発を行った。平成31年度は未定。	年間

(4) 収集保存事業

分野	事業名	事業内容	実施回数	
自然	1	収蔵資料の分類・整理(台帳化)	収蔵資料の分類群ごとの整理・登録(電子台帳化)を進める。	年間
	2	GBIF等国内外機関への資料情報の提供	「サイエンスミュージアムネット(S-Net)」「地球規模生物多様性情報機構(GBIF)へのデータ提供による国内外への収蔵資料情報の公開	年間
	3	日本民家園への収蔵資料貸与	日本民家園の企画展「おこさまのくらしー岡上の養蚕信仰ー」(7/3~11/24)の開催に伴い、当館収蔵の野蚕と繭の標本9点を貸与し、収蔵資料の活用を図る。	7月
	4	杉並区立郷土博物館への収蔵資料貸与	杉並区立郷土博物館の企画展「杉並の生き物と外来生物」(7/13~9/8)の開催に伴い、当館収蔵のタヌキ、アライグマ等の標本11体を貸与し、収蔵資料の活用を図る。	7~9月
天文	1	プラネタリウム番組のアーカイブ化	番組制作の際に収集した資料、番組素材のアーカイブ化を行う。	年間
	2	天文資料の整理保存	故富田氏、故箕輪氏から寄贈された天文資料を整理保存し、目録作成を進める。	年間
科学	1	科学実験データ共有化	科学実験教室ごとに報告される報告書の管理及び実践事例等の収集	年間
	2	開発実験器具等の保管	玉手箱の管理と保管と利便性の向上	年間

(5) ネットワーク事業

分野	事業名	事業内容	実施回数
展示・企画	1	プチロボで競争しよう ハンダごてを使って電子回路を作り、オリジナルの四輪駆動ロボを工作し、競技会を開催する。 主催：神奈川県立青少年センター 11月24日(日)開催	1回

	2	【新規】 神奈川県リレー科学実験教室	科学に関心をもつ子どもの育成や、科学の体験活動を推進することを目的とした教室を開催する。 主催：神奈川県立青少年センター 11月17日（日）開催	1回
	3	FIELD MUSEUM 展	令和2年1月19日（日）に、専修大学ネットワーク情報学部2年コンテンツデザインプログラムを専攻する学生たちがデザインした、生田緑地を楽しむ体験型教材等について、展示・解説を行う。	1回
調査研究 ・ 収集保存	1	川崎市内の生物調査	市民調査団体（「かわさき自然調査団」、「神奈川県植物誌調査会」）との連携協力	年間
	2	セミ抜け殻調査	川崎市環境局、建設緑政局等の他局、関連施設との連携協力により行う。	7,8月
学習支援	1	職場体験・職業インタビューの実施	中・高等学校の依頼に基づき、博物館業務の一部を体験学習させる職業体験や、市内小中学校等を対象に、博物館業務全般についての解説をする職業インタビューを行う。	年間
	2	中学校連合文化祭開催への協力	市内（多摩区・麻生区・宮前区）の中学生が集まり、川崎市中学校理科作品展に出展し、受賞した作品の研究発表を行う。 ※平成31年度は、科学館での開催予定はなし。	1回
	3	教員研修会の実施	市内外の小中学校及び理科研究会などの依頼により、自然観察（地層・林）や天文に関する研修会を実施する。 ※横浜国立大学CST養成講座や川崎市総合教育センター依頼の研修会も含む。	年間
	4	教員社会体験研修の実施	主に、神奈川県内の小学校、中学校、高等学校、特別支援学校に勤務する教職員の若手教員5年経験者研修及び10年経験者研修対象者に向けて、館の業務体験の機会を提供する教員社会体験研修を実施する。	年間 ※主に学校夏季休業期間
	5	社会教育職員初任者研修の受入れ	川崎市教育委員会事務局生涯学習推進課が実施する研修会場の1つとして、博物館業務の紹介、バックヤードを含む館内の展示・設備の見学会を実施する。	7月
	6	川崎市職員職場体験研修の受入れ	本市の人材育成事業への協力、当館の博物館業務の庁内周知・魅力発信のため、他局・異業種の職員の職場体験研修を受入れる（平成29年度より継続）。	1回
	7	川崎市小学校理科優秀作品展	川崎市各区で行われた小学校科学作品展における市長賞受賞作品7作品を展示し、学校への興味・関心を高める。	1回
	8	川崎市中学校理科優秀作品展	川崎市中学校理科作品展における金賞受賞作品及び、日本学生科学賞神奈川作品展特別賞受賞作品を展示し、科学への興味・関心を高める。	1回
	9	宇宙の日絵画コンテスト	JAXA等との共催により、市内の小中学生から絵画を募集し、優秀作品の表彰、展示を行う。	1回
地域振興 ・ 生田緑地内	1	図書館、区役所等との共催事業の実施	プラネタリウムでの読み聞かせ事業の多摩図書館との共催、区民祭等多摩区役所が実施する各種イベントの共催、連携を推進する。	通年
	2	大学、地域団体との共催事業の実施	専修大学、明治大学等との科学関連事業等の共催、インターシップの受入れ等、地域の大学との連携を推進する。	通年

	3	生田緑地サマーミュージアムの実施	指定管理者、生田緑地内施設との連携により、円滑な事業運営体制を構築して実施する。	1回
	4	日本民家園との「七夕」「お月見」事業の共催等、生田緑地内施設との共催事業の実施	「七夕」「お月見」事業の日本民家園との共催により、プラネタリウムの関連番組の夜間投影、ナイトミュージアムや日本民家園での天体観測等各種事業を行う。	通年
	5	生田緑地内施設及び指定管理者との広報活動の推進、各施設の回遊性の向上	全体会議、広報担当者会議の参加、協力により、緑地内施設と指定管理者との情報共有、横断的広報活動の推進を図る。生田緑地内施設、藤子・F・不二雄ミュージアムとの連携によるスタンプラリーの開催、生田緑地イベントガイド作成等により施設の回遊性の向上を図る。	通年

(6) 管理運営

		事業名	事業内容	実施回数
管理運営	1	管理業務	指定管理者との連携により館を円滑に運営するとともに、予算の計画的執行、来館者数の確保を図る。 平成31年度は第2期指定管理の2年目となり、引き続きスムーズな事業運営を行うとともに、自主事業の実施を支援する。	年間
	2	組織体制	社会教育委員会・青少年科学館専門部会の円滑な運営を図る。	年間
	3	危機管理	館の災害対応マニュアルについて、収蔵資料の保全も含めて内容整備を行うとともに、定期的な訓練等を通じて災害時における適切な対応の確保を図る。 また、第2期指定管理者による緑地全体の危機管理マニュアルの整備、訓練等を通じて、広域避難所内の一施設としての適切な対応の確保を図る。	年間
	4	進行管理	事業の自己評価を適切に行い、青少年科学館専門部会の事業評価や指導・助言を踏まえて年度事業計画を策定し、事業実施・進行管理を行う。	年間
科学館の魅力 を高めるサ ービス展 開	1	広報計画	科学館だより、プラネタリウムリーフレット、ホームページ、SNS等による情報発信を広範かつ迅速に行うとともに、緑地全体の広報活動と連動した情報発信を行う。	年間
	2	魅力を高めるサービス展開	適切な接遇及び専門性などマンパワーの確保と併せ、カフェ・ショップにおけるサービスの向上、来館者の利便性向上を図ることにより、館全体の魅力向上を図る。	年間
	3	多様な利用者への配慮	バリアフリー関連設備・用具、表示の保全と研修等による人的支援の充実を図るとともに、展示解説シート作成・翻訳等、外国人来館者も含め利用者の利便性向上を図る。	年間

第4章 資料

1 刊行物

刊行物名	部数
科学館だより（隔月刊）	合計51,000
川崎市青少年科学館年報第37号 2018年度	90
川崎市青少年科学館紀要第29号	200

2 利用案内

開館時間

午前9時30分～午後5時

休館日

毎週月曜日（祝日の場合は開館）
 祝日の翌日（土曜・日曜の場合は開館）
 年末年始（12月29日～1月3日）

プラネタリウム一般投影観覧料

個人	一般	400円
	高校生・大学生	200円
団体	一般	320円
	高校生・大学生	160円
中学生以下		無料

ただし「身体障害者手帳」、本市発行の「福寿手帳」を提示した方等は無料

プラネタリウム投影開始時刻

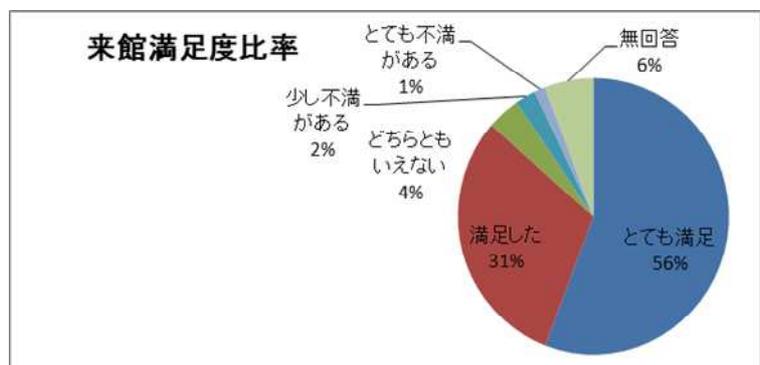
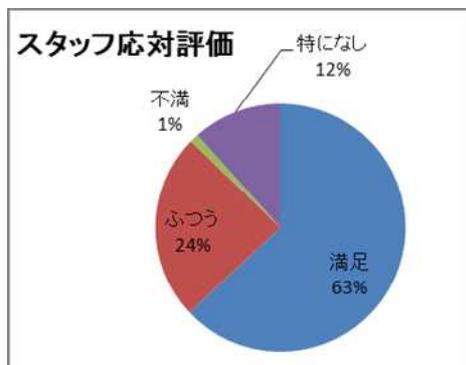
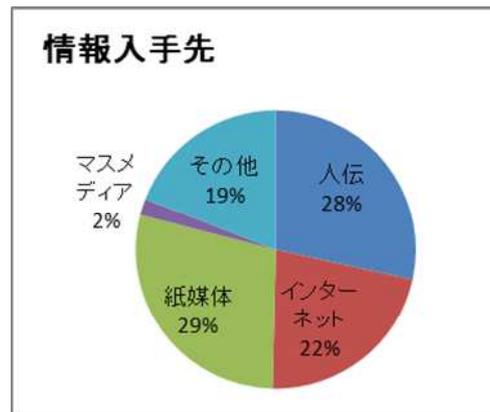
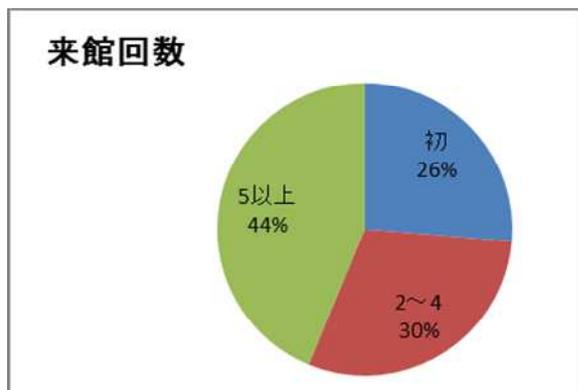
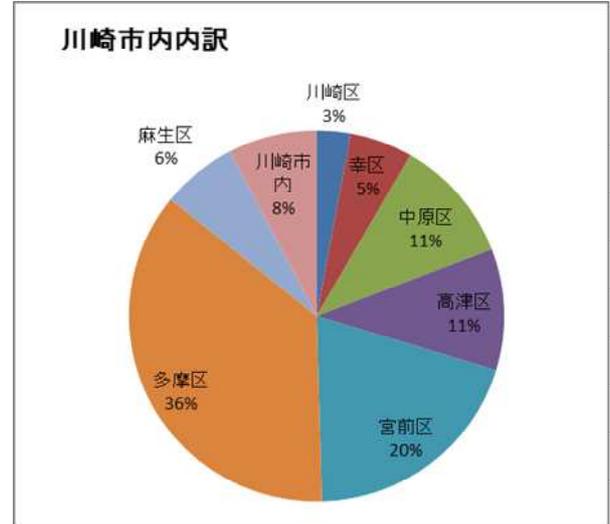
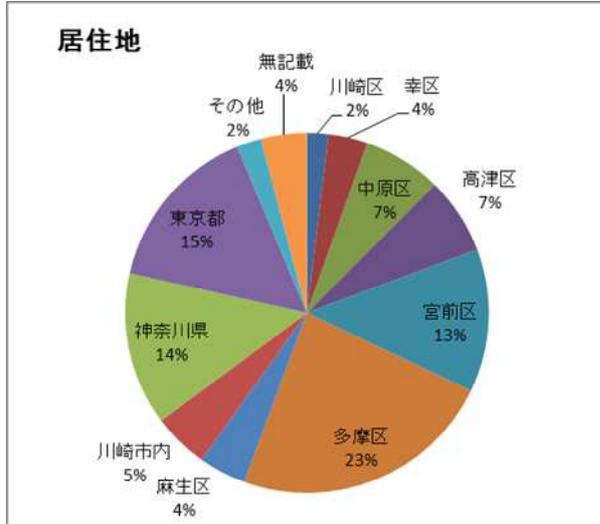
	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
土・日・祝日	10:30	12:00	13:00	14:30	15:30
	一般投影	子ども向け投影	一般投影	子ども向け投影	一般投影
春夏冬休み期間中	10:30	12:00	13:30	15:00	
	子ども向け投影	一般投影	一般投影	一般投影	
火～金曜日	学校向け学習投影 (一般利用不可)			15:00	
				一般投影	

- ・フュージョン投影 毎月第2・4日曜日の一般投影5回目（15:30～）
- ・ベビー&キッズ 毎月第1木曜日・第3水曜日（10:30～、11:30～）
- ・星空ゆうゆう散歩 毎月第3木曜日（13:30～）

3 来館者アンケート

館の利用実態、利用者満足度の把握のため、平成24年から館利用者に対しアンケートを開始し、平成30年度においては685件の回答を回収した。

回答によると、居住地については「市内」が全体の約65%を占めている。また、利用にあたり、約87%の満足回答があった。



5 平成 30 年度事業評価

川崎市青少年科学館 平成 30 年度事業評価一覧

(川崎市社会教育委員会議 青少年科学館専門部会)

評 価 項 目		達成度 自己評価	専門部会 総合評価
展示事業	自然展示	3	B
	天文展示	4	A
	科学展示	3	B
教育普及事業	自然体験	3	B
	天文体験	4	A
	科学体験	4	A
調査研究事業	自然分野に関する調査研究	3	B
	天文分野に関する調査研究	3	B
	科学教育に関する調査研究	4	B
収集保存事業	自然資料の収集と保存・管理	4	A
	天文資料の収集と保存・管理	3	B
	科学教育についての資料の保存・管理	3	B
ネットワーク事業	展示・企画ネットワーク	4	A
	調査研究・収集保存ネットワーク	3	B
	学習支援ネットワーク	3	A
	地域振興・生田緑地内ネットワーク	4	A
管理運営	管理業務	4	B
	科学館の魅力を高めるサービス展開	3	B

※自己評価については 5 段階評価で最高評価は 5、協議会評価については 4 段階評価で最高評価は A

川崎市青少年科学館年報
第 37 号 2018 年度（平成 30 年度）

2019 年（令和元年）12 月発行

発行 川崎市青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）

所在地 〒214-0032 川崎市多摩区柞形 7-1-2

T E L 044-922-4731

F A X 044-934-8659

H P <http://www.nature-kawasaki.jp/>